

JISSEN

JISSEN JOSHI GAKUEN
JUNIOR & SENIOR
HIGH SCHOOL

2026



STORY

JISSEN

JISSEN JOSHI GAKUEN
JUNIOR & SENIOR
HIGH SCHOOL

2026

花を、
咲かせる。





中学、高校という大切な時期に、自分自身をしっかりと見つめてほしい。私たちが実践の学びを大切にする背景には、こんな想いがあります。自分らしさは、人に作られるものではなく、自分自身で見つけるものです。様々なことを経験し、自分で考え、友人たちと違いを認め合うことでこの先、何があっても揺らぐことのない、本当の自分に出会えるのです。実践での学びを通じて、自分だけの花を咲かせてほしいと願っています。

探究教育



感性表現教育

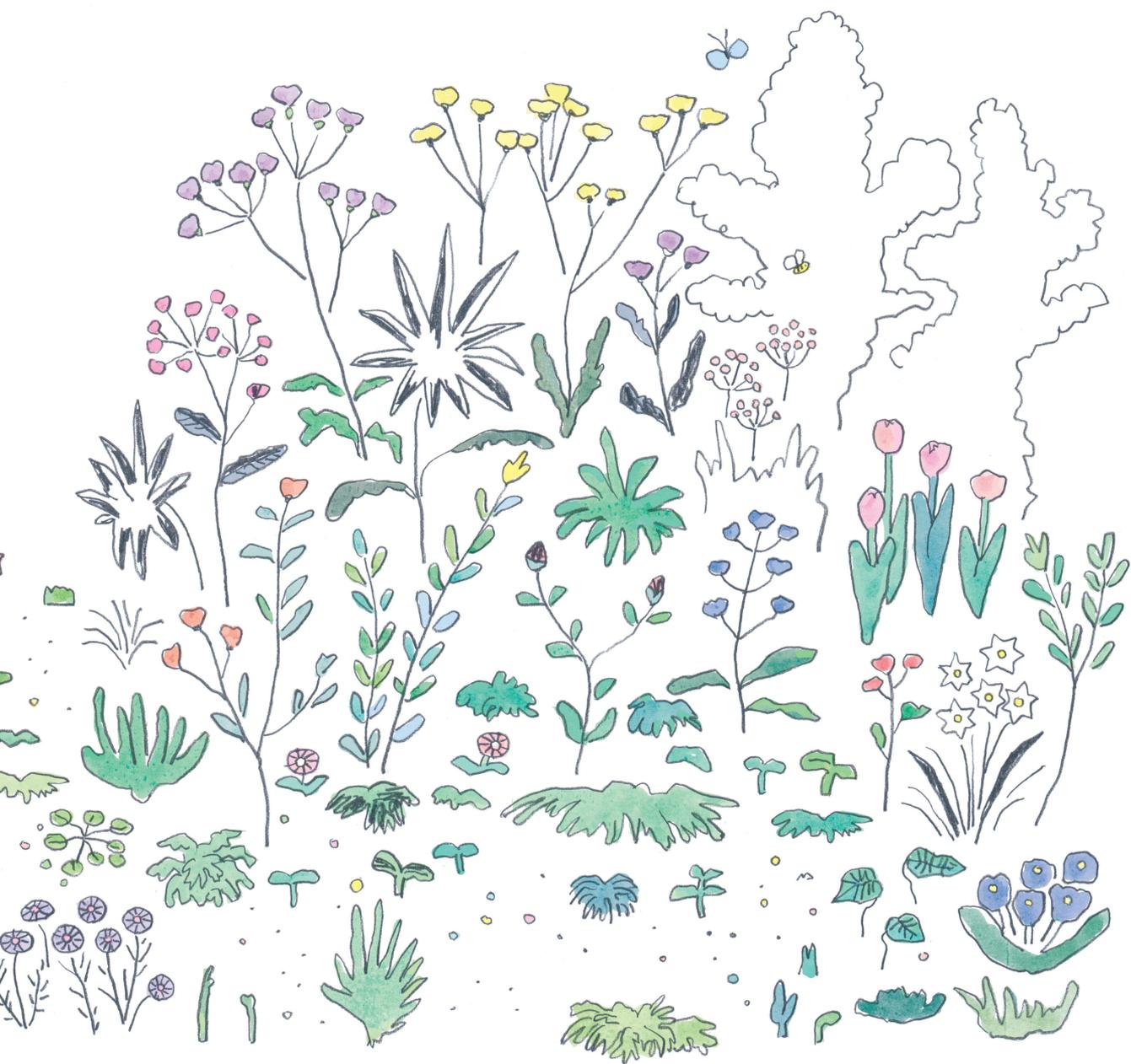
INTRODUCTION

実践の学び 3つの特色

小さな種たちが、芽を出し、
いつの日か世界で自分だけの
花を咲かせられるよう
実践女子学園では、
探究教育、感性表現教育、
グローバル教育の
3つを学びの柱としています。

グローバル教育





花
咲
く、
ス
ト
ー
リ
ー

STORY



教科や未来デザインの授業、
多彩なクラブ活動に生徒会。
多くの選択肢がある中で、
生徒たちはそれぞれに
夢中になれるものを見つけています。
最初はほんの小さなつぼみでも、
6年間をかけて、ゆっくりと
着実に成長してくればばいい。
今、まさに色とりどりの
花を咲かせようとしている
生徒たちのストーリーを紹介します。



JISSEN JOSHI GAKUEN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

STORY 1

ダンス部の創作活動で、 仲間と表現することの喜びを体感

—— 高校2年生



学校見学のときに先輩方のダンスを見て、「かっこいいな、楽しそう」と憧れてダンス部に入学しました。創作ダンスは初めてだったので、一から衣装や音楽、振り付けまですべて部員たちで創っていくと知ったときには驚きましたね。最初にテーマを決めて、相手に何を伝えたいかを考えた上で動きを創っていくのですが、自分たちのやりたいようにやっているだけでは伝わらないので、先輩方や先生方にも客観的な立場から指導していただきます。「伝える」ことってこんなにも難しいんだな、と思う一方で、伝えたいことを自由に表現することの楽しさ、それによって見た人から評価や意見をもらえることの喜びを実感する毎日です。

部の人数が多い分、それぞれに考えがあり、ぶつかって悩むこともよくあります。中学の頃は、自分の気持ちをどうやって相手に伝えたらいいかわからなくて、言えないことも多かったと思います。そこで、中2のときに同学年の子全員が集まって、自分が今考えていることを伝え合う『本音会』をしたのです。そのときから、自分の気持ちを伝える習慣が身についていきました。

高2の現在は、中学の頃と比べてみんなの考え方に個性が生まれ、「こうやりたい」という意志の強さも出てきたので、方向性を一つにするのが大変です。それでも、先輩たちの見本となり、部をまとめなければいけない学年



なので、今まで以上に本音で話し合ったり、指摘し合ったりするようにしています。作品や部活に対する気持ちは一緒なので、よく話し合って、全員で目標を達成しようという想いがあれば最後はまとまることのできるのです。そんな部の友人は、普通の友達とは違いますね。何でもさらけ出せて、一緒に切磋琢磨できる、姉妹や家族のような関係です。

毎日、ダンスや部のことばかり考えてきたので、部長になれたときはうれしかったです。部長として意識したのは、周りの意見をきちんと聞くこと。ダンス部での活動を通して、以前より周りを見られるようになったと思います。仲間や先輩、先生が何を考えているのか、相手の気持ちを理解して、汲み取れるようになりました。学年が上がるごとに後輩も入ってくるので、周りを見るときの視野が広がってきたと思います。それぞれの意見や視点を知り、その中で新しい気づきがあること

もダンスの魅力です。自分が立ち止まってしまったときも、他の人が案を出してきてくれたりして、お互いの力が積み重なって作品ができあがるのです。みんなとやるからこそ、中途半端ではなく、常に上を目指したいという意欲がわいてくるんですよね。

勉強面でも、中2のときに「部活を頑張るために全員この点数はクリアしよう」と目標を決めてから、それまでよりずっと努力するようになり、成績も上がりました。ダンスの大会前に、どう日常を過ごしたら集中できるベストな状態でいられるかということを考えてきたので、それをテスト前にも生かし、食生活も考慮するようになりました。

将来の道はまだ決まっていませんが表現する仕事に興味をもっています。ダンスに限らず、何かを創り上げられることができたらと思います。

↓ クラブ活動 P. 50-51





自分の枠にとらわれず、『MORE』の精神で挑戦しよう

—— 中学3年生

学校生活を通して多くのことに挑戦してきました。そのため私は、周りから「チャレンジジャー」と言われています。これまでに、生徒会活動、ボランティア、模擬国連への参加、美術部のコンクール、英検やオンライン英会話に挑戦してきました。実践にいと行事運営や企業企画の情報が入ってきて、挑戦する機会がたくさんあります。

学校の異文化交流体験プログラムでは、日常会話として英語を使い、自分の英語が通じるという確信をもてました。一緒にフィールドワークに参加した方はコストリカ出身で、第一言語はスペイン語と英語。さらに日本語も上手に話されていて素敵だと思いました。渋谷は私たちにとっては身近な街です。しかし、海外の方から見ると新鮮なようで、交差点の人混み、建造物やアートなどに驚かれました。海外の人との価値観や感覚の違いを知ることができて発見が多かったです。今までよりもさらに英語力を磨き、留



学したいという想いが強まりました。

何事も、自分ができると思う範囲に制限するのではなく、『MORE』と考えるようにしています。ただし、何でも「やってみないとわからない」と考えて突き進んでいくのは私の課題点で、「ちょっと違うんじゃない？」と言って一緒に考えてくれる友人はありがたい存在です。友人のおかげで周囲に耳を傾けるようになり、生徒会の活動では、みんなの意見を聞くことを大切にできるようになりました。他の人の考えを知り、新しい視点を身につけて、たくさんの方にチャレンジしていきたいです。





誰もが自分の意見を言えるって、とても大事

—— 中学3年生

以前の私は、成績も運動も、特に良いところがないと思っていました。でも、中学2年の後期に周りに推薦されて生徒会に入ってから、「みんなの意見をまとめる役割が得意なのかもしれない」と思うようになりました。

生徒会の活動で力を入れていることは、コンタクトレンズの空きケースの回収です。特に未来デザインの授業でプラスチックの問題に取り組んでから、生徒会の活動がプラスチックの削減につながっていることに気づき、それまで以上にやりがいを感じるようになりました。

未来デザインの授業は、正解がない分、難しいと感じます。でも、私は社会のためにどうしたらいいのかを考えることが好きなんだ、と未来デザイン

の授業を通して知りました。これからの社会は、私たちが考え、築いていかなければいけないと気づいたんです。

未来デザインでは他のクラスの子も合わせたグループワークをするのですが、友人たちが自分の意見をはっきりと言葉にしているのを見ると刺激になります。みんなが自分の意見を話し、お互いの意見の違いを知って、認め合う良い機会だと思います。

高校でも生徒会活動が続けるのか、部活に専念するか迷っているのですが、生徒会を続けるなら、意見箱を作りたいです。校則をもっと緩くしてほしいという人もいて、私は校則も大切だという考えなのですが、議論はした方がいいと思います。誰もが意見を言えるというのは、大事なことから。





なりました。未来デザインで学ぶ内容には、決まった答えはありません。参加型の授業なので、みんなの視点を取り入れて、考えをまとめていけるのとても面白いです。

私はもともと、答えを追おうとするタイプなのだと思います。答えはないと言われても、どこかにはあるはずだと思っと思っていますし、人に正しいと認めてもらえる答えを知りたい。でも、未来デザインやスコレーの講座を受けたことで、「人と違う答えでも良いんじゃないか」と思うようになりました。まず、自分で一回考えて、人に伝えることが大事だと思っています。そして、人の意見を柔軟に取り入れながら、自分の意見を発展させて発表しています。未来デザインでも『自分が変わる人のほうが強い』という言葉を学び、日々精進、日々進化できる人になりました

いと思っています。

実践は、入学前はお嬢様学校なのかと思っりましたが、そんなことはなく、誰もが自分の意見を言い、自分らしくやりたいことに熱中できるとても良い環境です。中でも私と同じように将来どう生きていきたいかを探している友人は私にとってとても大きな存在です。学ぶことへの意欲も同じように強く、勉強の悩みを言い合ったり、彼女が頑張っているのを見て力をもらったり。友人と切磋琢磨することで成長できていると感じます。

今の夢は、勉強の土台をしっかり作り上げつつ、部活では箏曲部と和装着付部に所属しているので、着物を着て琴を弾けるようになることです。そして将来は、AIなどのテクノロジーで社会を発展させることのできる人を目指しています。

↓ 講座・補習 P. 55



自分を引き出したいと 一歩踏み出してみた

—— 高校2年生

あまり目立ちたくない。入学したころから思っていました。でも、周りの友達をみると、カリスマ的な子もいれば、ムードメーカーのような子がいて、それぞれが自分の特性を發揮している。私も自分を引き出したいと思ひ、高1で企業の方等と連携して取り組む『SHIBUYA QWS チャレンジ』に参加。プロジェクトでは、先輩方と一緒に高校生のメイクについて考え、様々なアクションを起こしました。プレゼンする機会も多く、人前に立つことに慣れましたし、何より、一歩踏み出せたということが大きかったです。

もう一つのターニングポイントは、中3の化学基礎の授業。先生の説明がすごくわかりやすくて、化学に惹かれていきました。突き詰めていけばもっ

と深く知ることができると、図書館等に通って自分で勉強するようになったのです。大学も化学分野に進みたいと考え、高2で、芝浦工大との連携プログラム『サマーインターン』に参加。芝浦工大の実際にある研究室に所属して、研究に携わりました。そこで、改めて化学の楽しさを知りましたし、研究職に就きたいという自分の夢に確信が持てました。

研究分野は大学に入学してから、じっくり見つけていきたいと思ひますが、今後も、多くの人と関わることを大切にしていきたいと思ひます。

→ 高大連携 P.45



チャレンジしたこと

「やればできる！」を実感できた

—— 中学3年生

もともと人見知りで、自分から前に出るタイプではありませんでした。でも、周りの友達は明るくて積極的な子が多くて、自分もそうなりたいと思っていました。美術部の部長と、運動会実行委員長を務めることになったのも、思い切って前に出ることが大切だと思っただけです。運動会実行委員では、他のメンバーは実行委員経験者でした。委員のことを何も知らない自分が委員長なんて、とも思いましたが、「知らないからこそ、やってみないとわからない」と思って立候補したんです。

運動会実行委員長は、クラスの声をまとめるだけではなく、学年を超えてたくさんの人とコミュニケーションを

取る必要があります。先生も私たちの自主性に任せてくれている感じだったので、他の実行委員のメンバーと協力し合いながら、半年間の準備期間を乗り切りました。運動会当日は、今思えばもともと全体を見ていたら、他のメンバーをサポートできたのではないかも思いますが、みんなのおかげで良い運動会になったと思います。大変なこともありましたけど、とてもやりがいがありました。

この経験を通して、中1の頃の自分とは別人のように積極的になれたと感じています。これからは、興味をもったことにはどんどんチャレンジしていきたいです。

→ 行事 P.48-49



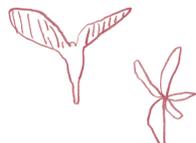


JISSEN JOSHI GAKUEN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

STORY 7

モヤモヤしていた自分が、
仲間と全力投球できるように

—— 高校3年生



この6年間を一言で言うと、「紆余曲折」。いろんなことがありました。中学の頃は周りの目が気になって、自分の思っていることをはっきり言えずに、いつもモヤモヤしているタイプでした。中2のときに始めた図書委員の活動でも、高校生の先輩についていくだけだったんです。でも、図書委員の委員長や同学年の部活のリーダーが、自分の意見をきちんと伝える自立した人たちで、「自分もあんなふうになりたい」と思うようになりました。

ここで、高校では心機一転、部活と委員会を頑張ろうと思いました。部活では軽音楽部に所属して、3人でアコースティックバンドとして活動を始めました。自分たちであれこれ意見を言い合って、曲が完成したときには、すごく達成感がありましたね。軽音楽部では全国大会で入賞したこともありましたが、大学の学園祭のステージに立ったことも良い思い出です。図書委員では、高1のときに学年責任者になり高2では委員長を務めました。委員長は責任のある仕事で、つらいときもありましたが、それ以上にうれしかったこともありました。いつも助けてくれた周りのメンバーには、とても感謝しています。

JJプロッサムという生徒による学



校広報の活動も高1から始めました。

このほか、文芸部とコラボレーションした高校生直木賞、大学の図書サークルとの交流会、他校とのオンラインピアノ、大学の科目履修など、積極的にいろいろなことに挑戦しました。我ながら、中学の頃の自分からは考えられない成長ですよ。いろいろなことを経験してみたくなり、自分から行動し、何事にも全力投球するようになりました。中高6年間を通して、失敗したことも、悲しい思いをしたことも、自分が嫌になったこともありましたが、中学のときに嫌いだっただ自分からは、変わる事ができたと 생각합니다。

実は中1の頃から管理栄養士になりたいと思っていて、その夢を書いた作文が、実践女子学園の創設者である下田歌子先生の生誕150年に設けられ

た公募で『下田歌子賞』に選ばれたこともありました。中高6年間で様々な経験をして、いろいろな方面に興味をもったりしたけれど、結局、管理栄養士になりたいという自分に驚いています。

6年間でのいろいろな経験は、すべて自分の中に蓄積されています。嫌なことも、楽しいこともたくさんありましたが、振り返るとすごく充実した6年間でした。中学のときに自分についてネガティブに考えていたことも、今振り返って考えると自分の成長のために必要な時間だったのでないかと思っています。実践での学校生活を通して、心と考え方が大きく成長しました。

将来は、実践で学んだことを生かして、下田歌子先生のように芯の強い女性になりたいと思っています。

↓ キャリア教育 P. 45





先輩たちの姿勢を後輩にも受け継いでもらいたい



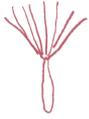
—— 高校1年生

実践に入學して、自分らしさを出せるようになり、のんびりと穏やかに過ごしていました。中3になると他薦で委員会に選ばれたのですが、思った以上に活動が楽しくて。演劇部にも入っていました。他にもチャレンジしたくなり、得意の英語を活かそうなグローバル研究部やユネスコ委員会に入りました。

グローバル研究部はメインの活動が模擬国連で、入ってみると驚きの連続でした。世界には様々な社会問題があること、その問題の本質とは何か考えること、みんなで議論し解決策を探っていくこと。何より、参加している人たちの頭の回転の速さ、アイデアの豊富さに「同年代なのに、こんな人たちがいるんだ」と圧倒されました。そして、元々の素質だけでなく、ものすごい熱量で努力をしていると知ることができたのは大きかったです。実践の先輩たちも、模擬国連の強豪校のように代々積み重ねてきたスキルがない中で、全日本大会で優秀賞を受賞して、本当にすごいと思いました。

自分が高校生になると、改めて先輩たちのすごさを思い知りました。後輩たちをどうサポートするかとか、自分のことだけでなく、他の人のことも考える。私も頑張らなきゃなっていう思いです。自分もまだ途上なのですが、後輩たちには、模擬国連に対する姿勢を受け継いでほしいです。ただ楽しむだけでなくいいんですけれど、大会に出てみたいとか好奇心や目標をもって頑張ってほしい。私自身としては、異なる価値観をもった人たちと意見を交わしたいと思いい、昨年から海外の模擬国連に参加しています。この活動も後輩に引き継いでいけるよう頑張っていきたいです。





積極的な活動で、仲間の輪と可能性が広がった

—— 中学3年生

私は実践に思考表現入試で入学しました。いろいろなアイデアを考えることが好きで、入試体験会のように実際の試験を体験してみても、自分に合っていると思っただけです。入学してからは、未来デザインの授業やグローバル研究部の活動を見たりして、社会問題の解決に興味をもつようになりました。そこで、中1でグローバル研究部に入って、中3でユネスコ委員会にも入りました。

グローバル研究部とユネスコ委員会の両方で一緒に活動している先輩は、自分の意見を伝えるのも人の話を聞くのも上手くて、視野が広く論理的に考えるので、私もそうになりたいと心の中で憧れています。来年は高校生になるので、ユネスコ委員会ではこれまでの環境関連とは別のテーマにもチャレンジしたいし、英語の勉強ももっと頑張りたいです。それに、クラスメイトをはじめ部活や委員会が良い仲間に出会えて友達の輪がどんどん広がっているの、それも大事にしていきたいと思っています。将来のことはまだ決めていませんが、これからも積極的に楽しく活動して自分の可能性を広げたいです。





JISSEN JOSHI GAKUEN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

STORY 9



お互いを思いやり、支え合える一生の友人に出会えました

—— 高校3年生

6年間を振り返って、この学校に入って本当に良かったと思っっています。6年間を一言でいうと『満つる』です。勉強や部活、委員会活動に積極的に取り組み、一生の友人にも出会え、すごく素敵な、充実した学校生活を送ることができました。

吹奏楽部では、人を思いやることの大切さを学びましたね。私たち吹奏楽部のモットーは『相思奏愛』。コンクールが近くなると切羽詰まって、お互いに傷つけるようなことを言ってしまうこともありましたが、そんなときには顧問の先生が「相手を思いやってこそ、いい音楽が作れる」と思い出させてくださいました。高2でマネージャーとして部をまとめる立場になったときには、感謝の気持ちを伝えることの大切さも知りました。人をまとめるときに

は、自分の意見だけを通そうとするのではなく、相手をよく見て、相手の立場に立って考えることが大切です。吹奏楽部は毎日のように練習があり、つらくなったこともありましたが、みんなで舞台を成功させたときの達成感と仲間の存在に支えられ、最後まで続けることができました。

学校生活での悩みは、忙しかったことです。勉強と部活を両立するために部活が終わったら走って帰り、すぐ勉強！まさに分刻みのスケジュールでした。時間がないことで精神的に苦しくなることもありましたが、そんなときに励みになったのが友人の存在です。つい「もう無理かも」と言ってしまったときにも、「私も頑張っているけど、何？」と言われて、「そうだよね。私だけじゃないよね」と気持ち

ラクになりました。自然と悩みが消えて、「私もポジティブでいよう」と思えたのです。同じように努力している友人がいるから、強くなることができました。つらいときに語り合い、支え合った友人は、一生の友人です。

勉強でも、自分で自分の限界を決めてはいけないと思いました。実践に行かせてくれた両親に恩返しをするためにも、いつも「やるからには一番になる」という強い気持ちで努力しました。高1のときに学校のポスターのモデル（通称『凜としてガール』）を務めたことも、私にとって意味のあることでした。実践の良いところは、笑顔があつて元気なところ、でも品があるところだと思います。学校生活が楽しいから、とにかくいつも笑顔なのです。そのなかで勉強も部活も、努力して実

践でき、「自分」をもっている『凜としてガール』にふさわしい女性になれるように心掛けてきました。実践以外の場所に行ったときに「品があるね」と言ってくださる方がいると、うれしくなりました。

大学では国際社会で困っている人を助けたいという夢に向かい、国際社会学科に進みます。英語の授業で、飢餓で苦しんでいるアフリカの人の写真を見たときに、自分の生活との違いを実感し、自分にできることをしたいと考えたのです。この6年間で学んだ、相手の気持ちを尊重することの大切さを胸に、社会に貢献していけたらと思っています。

↓ クラブ活動 P. 50 | 51





礼法や茶道の授業で新しいことを学べる楽しさ

——— 中学2年生

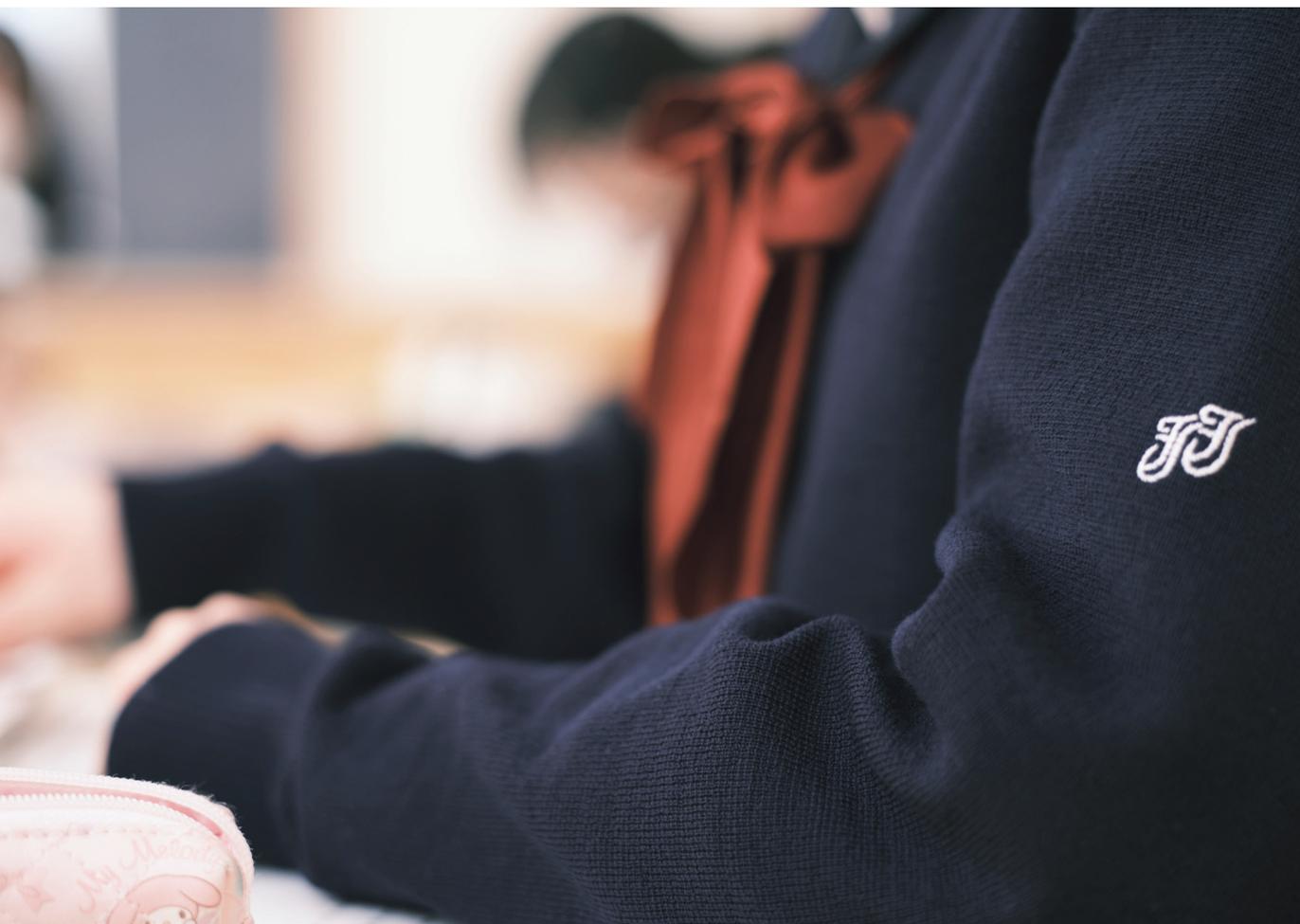
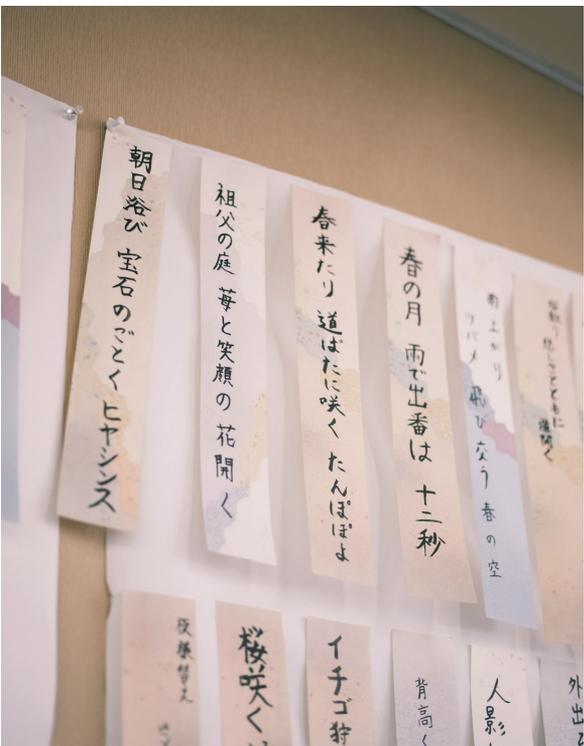
私が実践を選んだのは、セーラー服がかわいい学校に行きたかったからです。入学式は緊張しましたが、その後は割とすんなり馴染めたと思います。これまで学校生活を経験して思う実践の強みは、他の学校ではあまりできない挑戦ができることです。その一つが、広くて豪華な日本文化実習室で、日本文化を学べることです。私は抹茶系の和菓子が好きなので、日本文化実習では茶道を選びました。中1の授業ではお客としての所作を習い、季節によって道具が違うことなどに奥の深さを感じました。中2からは茶道部に入り、部活になると本格的で、難しさもありますが、新しいことをたくさん学べる楽しさを実感しています。中1では、日本文化実習室で礼法の授業もありました。先生が着物姿で授業をする、とても緊張感のある授業です。最近、外部の方から「お辞儀の仕方がきれいだね」と言われたりするので、礼法の授業が役に立っていると実感します。



今までの学校生活で一番面白かったのは、中2の運動会。学年競技では最初からみんなで大コケしてしまい、断トツで最下位だったのですが、みんな笑っていて。反対に、リレーでは2位をとれました。クラスのみんなと努力をして、失敗や成功をしたことが、とても印象に残っています。クラスは、グループはあってもみんなと話せる仲の良いクラスです。私は学級委員に選ばれたので、学年行事の準備なども頑張りたいと思っています。

④ ↓ 日本文化実習 P. 46

礼法 P. 52





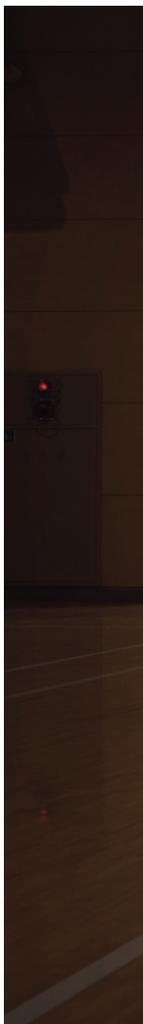




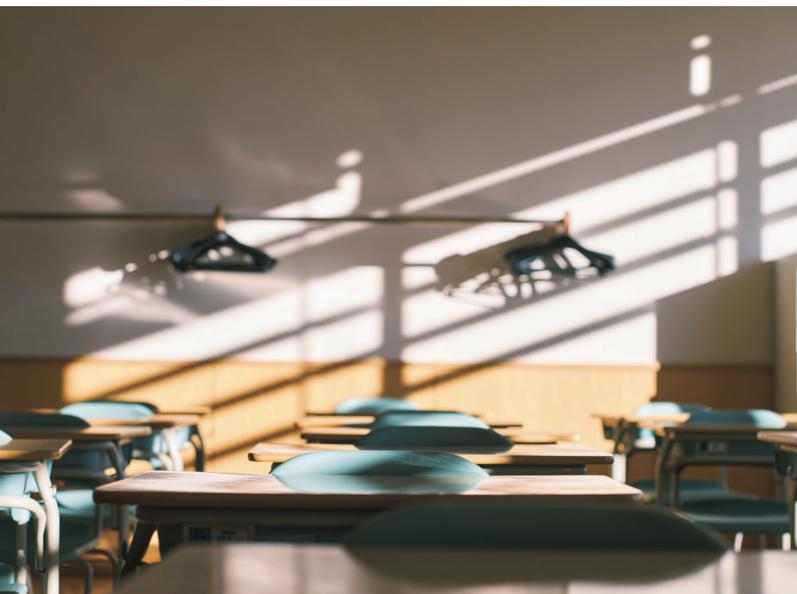
学まはの招乃万











JISSEN JOSHI GAKUEN
JUNIOR & SENIOR
HIGH SCHOOL

2026



英語

実践の英語の授業は少人数でレベル別に行われます。私は、小4～6までアメリカの現地校に通っていたんですけど、文法とか弱いところを丁寧に教えてもらえて、英語力は向上してるなって思います。#高2

クラス

運動会とか合唱コンクールとかの行事で、クラスが団結して盛り上がるけど、定期テストの平均点とかでも「他のクラスに負けないようにがんばろうね!」って盛り上がります。6年間、毎年クラス替えがあるから、ほぼほぼ学年みんなと顔見知りになるよって、先輩が言っていました。#高1



制服

夏冬ともセーラー服で、めっちゃカワイイです。私が実践を選んだ理由のひとつが、この制服を着たかったから。中学生は赤、高校生は黒、式典のときは白のネクタイを結びます。私は赤い方が好き。#高1

校則

厳しいって言う人もいるけど、私は普通だと思うよ。#高2



レシテーションコンテスト

中学生は英語のレシテーション（暗唱）コンテストがあります。クラスで選ばれると講堂で発表します。わたしは、英語が好きでがんばって練習したので、選ばれてうれしかったです。講堂での発表はすごく緊張したんですけど、友達が「がんばれー!」って応援してくれて、すごく力をもらいました。出来は自分ではわからないけど、やり切れたのでよかったです。#中3

カバン

肩掛けとリュックの2種類があります。私は入学したときは、肩掛けを使ってたんですけど、パソコンとか荷物が重いので、リュックにしました。中学生はリュックが多いけど、高校生は半々くらいになるみたいです。クラブの持ち物とか荷物が多い子はサブバッグも使ってます。#中1

委員会

学級（副と書記も）、風儀、規律、整美、保健、図書の委員会があります。高校生は立候補制だけど、中学生はクラスみんなの投票で決まります。密かに人気なのが、保健委員。教室のエアコンの温度を変えられるんです（笑）。#中3

中学生と高校生

私が感じた違いは、行事の運動会が球技大会になること。どっちも盛り上がります。#高1

渋谷

いわゆる『渋谷』とは反対側の静かな方に実践があるので、そんなに渋谷って意識はないです。強いて言うなら、アクセスがいいから、いろんなところから来てるってことかな。#高2



#イルミネーション

冬になると『プロムナード』（体育館前の道）にイルミネーションが点灯します！冬は花が咲かないけど、イルミネーションで華やかになって、部活帰りに元気をもらえます。飾り付けは、JJファザーズ（お父さんの会）の方たち。私たちのために、ありがとう。#高2

#先生

実践といって真っ先に思い浮かぶのが先生。とてもフレンドリーで親身になって話を聞いてくれます。正直、家よりも話しやすいです。先生の存在は大きいなと思っています。#高1



#かるた姫大会

中学生の行事、百人一首かるた大会で各学年の上位の人たちで争う大会です。和装着付部の方に着付けてもらって、袴姿で出場しました。すごくうれしいんですけど、苦しい…（笑）。かるたは末次由紀さんの漫画『ちはやふる』（講談社）が好きで小学生の頃からやっています。魅力は、歌ごとにいろんな背景があること。最初は緊張で、なかなか取れなかったけど、好きな歌が詠まれてから、一気に波に乗れました。優勝してうれしいです。#中1かるた姫



JJ blossom

私たち“JJ Blossom”は生徒の広報チームで、学校説明会で校内案内（生徒タクシー）をしたり、Instagramの更新をしたりしています。実践、ホントいい学校なんです。だから、多くの受験生に実践を知ってもらいたい。それから、『伝統校』って固いとか厳しいイメージをもたれたりする方もいるみたいですけど、伝統校のいいところも伝えていけたらなって思ってます。

#中3



#お昼ごはん

中学生はお弁当を持ってくるか、朝、自宅からネットで注文できるお弁当を頼みます。カフェテリアは窓から太陽光が入って、明るい空間！そして広い！ごはんもおいしくてボリュームがあります。放課後、友達と宿題する時に利用します。自販機で買った軽食を食べたり、おしゃべりしながら勉強できるのでお気に入り！#高校生

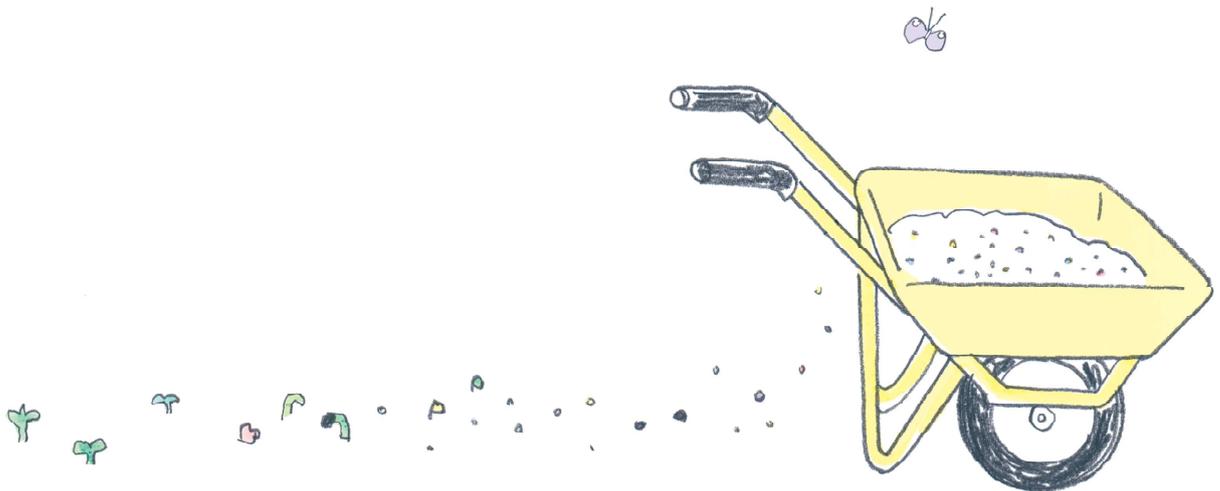
#留学

私は留学のプログラムが充実しているのが気に入って、実践に入りました。行き先は、オーストラリア、ニュージーランド、中国、タイ、ドイツで、期間は2週間～10週間です。私はオーストラリアのアデレードに行ったんですけど、初日にアクシデントがあり、ホストファミリーが変わることに！予想もしなかった事態を乗り越えられたことで、今後どこへ行っても生きていける気がします！オーストラリアは多様性の国で、いろんな国の人たちと話すことができ、とても楽しかったです。#高2

実践の学び

CONTENTS

PHILOSOPHY	64
探究教育	63
感性表現教育	52
グローバル教育	47
キャリア教育	45
学校生活	41
入試情報	37
学校概要	35



実践力で未来をつくる

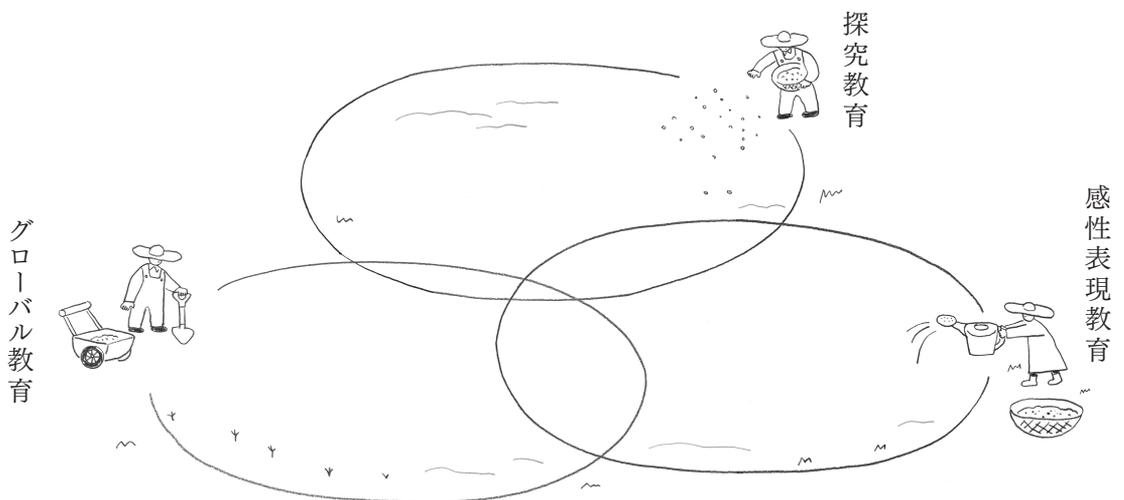
本校は校名にあるように、学問や教養を身につけるだけでなく、それを応用し活用すること、すなわち『実践』することを信条としています。

校内で、大学で、渋谷で、世界で。
本校では実践のフィールドを広く設け、少しでも興味をもったことにチャレンジする、やりたいことを納得できるまでやりきれ、学びの自由があります。

様々な実践を重ねること、多様な人とつながることで、『自分はこう在りたい』という志を見つけてほしい。
トライ&エラーを繰り返しながら、自分で考えて見つけ出した答えは、どのように社会が変わろうとも、誰に何を言われようとも、揺るぎないものになります。
自分の人生を肯定感をもって生きていってほしいと思っています。

社会に巣立つ生徒たちが、自分自身で未来を明るくできるように。わたしたちは全力で生徒たちを応援します。

実践の学び 3つの柱



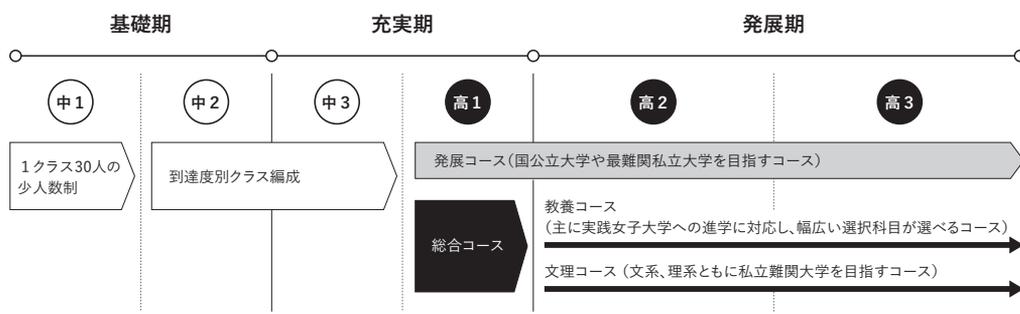
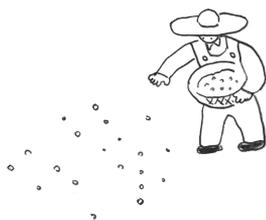
探究教育

学びの土台をつくり、未知の課題に挑める人に

世界はいま、将来が不透明で予測困難になっています。正解が決まっていないからこそ、自ら考える力が試され、かつ、新たな価値を創造するための挑戦が求められています。

本校では、学びの意義と楽しさを知ることを出発点に、すべての知の土台となる好奇心と基礎学力を育てていきます。

さらに、新たな知識を得て、様々な人とかかわることによって、異なる視点や価値観を知り、自分が「あたりまえ」だと思っていたことに対し、問いをもつようになります。「枠」を飛び越える体験が未来をつくる創造力につながると考えています。



一人ひとりが自分に適した学習環境で学びを進められるよう、クラス編成・コース制を取り入れています。

中 1

1クラス30名学級の少人数制でスタートします。きめ細かにフォローし、宿題や小テストで計画的に学習する習慣をつけます。友人との関係づくりも丁寧に行うことができます。

中 2・中 3

1クラス40名学級となり、主に英語・数学の上位者で構成される到達度の高いクラスが中2で1クラス、中3で2クラスあり、生徒それぞれの到達度に合わせた授業を展開していきます。

高 1

進路の希望に応じて、高1の段階で「発展コース」と「総合コース」に分かれます。

「発展コース」は、高2からそれぞれの進路選択に応じて、文理両方の学習に対応できるカリキュラム編成になっており、国公立大学や難関私立大学の受験に対応したコースです。「発展コース」は3年間、コースが変わりません。

「総合コース」は、高2の段階でさらに「教養コース」と「文理コース」に分かれます。

高 2・高 3

「教養コース」は、一般選抜に向けた受験勉強にとられない授業内容になっています。大学と協働して行う高大連携の授業や、企業と連携している授業もあります。また、文理の区別なく、進路選択に応じて科目を選択することができるようになっています。内部推薦はもちろん、総合型選抜や芸術系進学にも対応できるコースといえます。

「文理コース」は、外部の私立大学を受験する生徒を対象としたコースです。文系理系どちらも受験科目にしばった科目を選択できます。

※高校からのコースは希望制ですが、発展コースに進むためには、成績要件があります。

カリキュラム

中学 | 英語授業数3年間で19時間(標準:12時間)

【週授業時間数】

1年	国語	書写	社会	数学	理科	英語	EC	音楽	美術	保健体育	技術家庭	総合的な学習	道徳	特別活動
	4	1	4	5	3	4	2	1.5	1.5	3	2	1	1	1
(合計34時間)														
2年	国語		社会	数学	理科	英語	EC	音楽	美術	保健体育	技術家庭	総合的な学習	道徳	特別活動
	5		4	5	4	4	2	1	1	3	2	1	1	1
(合計34時間)														
3年	国語		社会	数学	理科	英語	EC	音楽	美術	保健体育	技術家庭	総合的な学習	道徳	特別活動
	5		4	5	4	5	2	1	1	3	1	1	1	1
(合計34時間)														

※ EC は English Communication (ネイティブ教員の英語授業)

高校 | 豊富な選択科目と演習科目

【週授業時間数】

1年 発展	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学I	数学A	物理基礎	生物基礎	化学基礎	英語コミュニケーションI	論理・表現I	保健体育	家庭基礎	情報I	総合的な学習の時間	LHR	34
1年 総合	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学I	数学A	生物基礎	化学基礎	英語コミュニケーションI	論理・表現I	芸術選択	保健体育	家庭基礎	情報I	総合的な学習の時間	LHR	34
2年 発展文系	論理国語	古典探究	公共	数学II	英語コミュニケーションII	論理・表現II	カレッジイングリッシュ	必修選択	芸術選択	保健体育	家庭基礎	情報I	総合的な学習の時間	LHR	34		
2年 発展理系	論理国語	古典演習	公共	数学II	数学B	数学C	化学	英語コミュニケーションII	論理・表現II	必修選択(理科)	芸術選択	保健体育	情報I	総合的な学習の時間	LHR	34	
2年 教養	論理国語	古典探究	公共	地学基礎	英語コミュニケーションII	論理・表現II	英語演習	必修選択	必修選択	保健体育	情報I	総合的な学習の時間	LHR	34			
2年 文理	論理国語	公共	英語コミュニケーションII	論理・表現II	英語演習	必修選択	必修選択(理科)	必修選択	必修選択	保健体育	情報I	総合的な学習の時間	LHR	34			
3年 発展文系	論理国語	古典探究	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	英語演習	必修選択	保健体育	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	26 30
3年 発展理系	化学演習	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	英語演習	必修選択	必修選択(数学)	保健体育	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	26 30
3年 教養	論理国語	古典探究	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	必修選択	必修選択	保健体育	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	26 30
3年 文理	論理国語	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	必修選択	必修選択	保健体育	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	26 30

- * 1 音 or 美から選択
- * 2 地歴から選択
- * 3 物理 or 生物から選択
- * 4 世界史・数II・理科(化/生)から選択
- * 5 芸術・家庭・情報から選択
- * 6 国語・地歴 or 国語・数II BC or 数II BC・理科(化/生)から選択
- * 7 物基 or 地基から選択
- * 8 生演 or 芸術 or 家庭から選択
- * 9 地歴公民 or 数学から選択
- * 10 国語・理科(物演/生演)から選択
- * 11 数III or 数演I or 数演IIから選択
- * 12 地歴公民 or 数学Bから選択
- * 13 古・地歴公民 or 古・数学 or 数学・理科(物/化演/生演)から選択

教科教育

英語科

レベル別多展開授業で、
4技能をバランスよく身につける

本校では、中学校でレベル別多展開授業を実施。10名のネイティブ教員による授業（EC）では、ネイティブ教員がテキストの選定からテスト作成、評価までを一貫して行っています。普段から英語を「使い」ながら学ぶことが、本校の英語授業の最大の魅力です。また、中学ではレシテーション（暗唱）、高校ではスピーチコンテストを年1回実施。発表の機会をもつことでレベルの高い英語表現を身につけます。

POINT

- 10名のネイティブ教員による丁寧な指導。
- 発表の場で自信をつける（暗唱・スピーチコンテスト）。
- 中学は指名制の補習を実施。
- 高2で勉強合宿を実施。

中1	中2（少人数授業）	中3（少人数授業）	高1	高2	高3
<ul style="list-style-type: none"> 自分や友人の紹介 写真を見せて説明する 日記やレポートを書く 簡単な記録を読む 買い物をする 	<ul style="list-style-type: none"> 理由を説明する 詳しく説明する メールを送る 量のある文章を読む 交通機関を利用する 	<ul style="list-style-type: none"> 抽象物の説明をする 文章の感想を述べる 3年間の思い出を書く 説明文を読む オンライン英会話 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成を把握する 文章の要約をする ディスコースマーカーを理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 速読を行う 文章から必要な情報を探す 簡単な意見を述べる 	<ul style="list-style-type: none"> 文の論点を整理する 自分の意見を述べる エッセイを書く プレゼンテーションを行う
レベル別授業（上級・中級・一般）／レシテーションコンテスト実施			スピーチ作成・発表		自由選択科目
GTEC				GTEC 検定版	高3 特別講座

英検4級	英検3級（A1）	英検準2級（A2）	英検2級（B1）	英検2級（B1） 英検準1級（B2）
------	----------	-----------	----------	-----------------------

※コースにより一部科目において希望進路別・レベル別授業を実施

数学科

基礎・基本を大切にして、
数学的な思考力を高める

中学2年までに中学校の基本的な内容を終えて、中学3年から高校数学を扱います。中学2年間で中学校の内容にじっくりと向きあい、何度も繰り返すことで、基本的な内容の確実な習得を目指します。各学年では「ゼミ」「講座」を設定し、知識が積み上がるように工夫しています。高校では中学で学んだ基礎・基本を土台に、問題の本質を見極め、適切に対応していく力を養っていきます。

POINT

- 中高一貫用「体系数学」のテキスト、体系問題集数学【標準編】を使用。
- 中1～中3は朝テストを週1回実施、基本的内容の定着のため補習を設定。
- 高2で勉強合宿を実施。
- 数学検定が校内で受験可能。
- 英語で数学を学ぶ講座「Math in English」を希望制で実施。

中1	中2	中3	高1	高2	高3
<ul style="list-style-type: none"> 正の数と負の数 式の計算 方程式 1次関数 平面図形 空間図形 図形の性質と合同 三角形と四角形 図形と相似 	<ul style="list-style-type: none"> 式の計算 平方根 2次方程式 線分の比と計量 円 三平方の定理 中学内容の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> データの分析、活用 確率と標本調査 関数 $y = ax^2$ 高校数学ⅠA 	発展コース ・数学ⅠA（週6時間） 総合コース ・数学ⅠA（週5時間） 次学年の先取りも実施	発展コース ・数学Ⅱ（文系必修） 数学ⅡBC（理系必修） 文理コース ・数学ⅡBC（選択科目） 教養コース ・数学Ⅱ（選択科目） 次学年の先取りも実施	希望進路によって選択 ・数学Ⅲ ・数学B,C ・数学演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ ・共通テスト数学Ⅰ,Ⅱ

国語科

確かな「ことば」の力を育む

すべての教科の基本とされる国語の力。人間は「ことば」を通じて世界を認識し、「ことば」を通じて思考し、「ことば」を通じて他者との関係性を構築して生活をしています。

本校では国語の学習を「ことば」の学習ととらえ、「ことば」を通じて世界観を広げ、思考力や創造力を育てていきます。

グローバル化や多様な社会が叫ばれる現在、外国語や第二言語の学習、他者や異文化を理解することが求められています。日本語や日本の言語文化だけを学ぶのではなく、外国語や第二言語の学習、異文化理解の足がかりともなる総合的な「ことば」の学習を目指します。

中1	中2	中3
<ul style="list-style-type: none"> 検定教科書（小説、随筆、説明文、古文等） 故事成語 聞き取りトレーニング 口語文法 	<ul style="list-style-type: none"> 検定教科書（小説、随筆、説明文、古文等） オリジナルテキスト（古典入門） 古典文法（用言） 	<ul style="list-style-type: none"> 検定教科書（小説、随筆、説明文、古文、漢文入門等） オリジナルテキスト（古典入門） 古典文法（用言） 古典文法（助動詞）

百人一首

高1	高2		
発展コース/総合コース <ul style="list-style-type: none"> 現代の国語 言語文化 	発展コース(文系) <ul style="list-style-type: none"> 論理国語 古典探究 発展コース(理系) <ul style="list-style-type: none"> 論理国語 古典演習 	文理コース <ul style="list-style-type: none"> 論理国語 古典探究（選択） 国語演習（選択） 	教養コース <ul style="list-style-type: none"> 論理国語 古典探究

高3

高3			
発展コース(文系) <ul style="list-style-type: none"> 論理国語 古典探究 演習（選択） 	発展コース(理系) <ul style="list-style-type: none"> 論理国語（選択） 演習（選択） 	文理コース <ul style="list-style-type: none"> 論理国語 古典探究（選択） 演習（選択） 	教養コース <ul style="list-style-type: none"> 論理国語 古典探究 演習（選択）

小論文指導

POINT

- 中1では教員が読んだ物語などを聞き取って文字にする「聞き取りトレーニング」も適宜行っています。
- 中学では百人一首かるた大会など、授業以外にも国語に関するイベントが行われています。
- 中2からはオリジナルテキストを用いた古典学習も行っています。
- 高校では入試演習によって、受験への確かな学力を身につけます。

社会科

社会に生きる当事者として、 広く多角的に考える基礎を築く

社会科では、地理・歴史・公民分野の学びを基盤として現在を冷静に見定め、将来を見据え、社会を担う一員として賢くたくましく生きる力を育成したいと考えています。

社会科で取り上げる内容は、実際の社会につながることでばかりです。「なぜだろう」という疑問や好奇心をもってまわりを見渡してみてください。自分と社会のつながりが見えてきます！

POINT

- 統計資料、写真、絵画資料など多くの資料を読み込みます。
- 長期休暇には、レポート課題があります。
- クラスメイトの発表を聞くことで、探究心を刺激します。
- 高2では、模擬投票を体験します。
- 知識を得るだけでなく、理解し、考えることが重要です。

中1	中2	中3	高1	高2	高3
<ul style="list-style-type: none"> 地理 地理的な見方・考え方 世界の諸地域 歴史 通史（古代～室町時代） 	<ul style="list-style-type: none"> 地理 世界の諸地域 日本の特色・諸地域 歴史 通史（江戸時代～大正時代） 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史 通史（昭和時代～現代） 公民 憲法・政治・経済 国際社会 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史総合 地理総合 	<ul style="list-style-type: none"> 世界史/日本史/ 地理探究（選択） 公共（必修） 	<ul style="list-style-type: none"> 世界史/日本史/ 地理演習（選択） 倫理/政治・経済 （選択）
地理分野/歴史分野	地理分野/歴史分野	歴史分野/公民分野	必修	選択/必修	選択

理科

科学の視点で世界をみつめる

中学から実験・観察を中心とした授業を行い、結果や考察をレポートにまとめることで思考を整理し、理解を深めます。基礎から応用・発展まで段階的に学び、6カ年を通して科学的な見方・考え方の習得を目指します。さらに高校では多数の講座や添削指導など、レベルに合わせた指導を行い、生徒一人ひとりの学力向上をサポートしていきます。6つの理科室をもつ充実した施設を活かし、疑問に思い探究する心を育てます。

POINT

- 6つの理科室、豊富な実験器具で多様な実験を実施。
- レポート課題により、考察・理解を深める。
- 高校では、大学受験を見据えた講座や添削指導の充実。
- 基礎から応用まで、段階的な授業による学力向上。
- 実験・考察をくり返していくことで、探究心を育てる。

中1	中2	中3	高1	高2	高3
<ul style="list-style-type: none"> 校内の生物観察 植物・動物の特徴 地層や火山 レポートの書き方 実験器具の扱い方 気体・水溶液 光と音 	<p>化学生物分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物のしくみ 原子と物質 <p>物理地学分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 気象 電流・電圧・磁界 	<p>化学分野</p> <ul style="list-style-type: none"> イオン・酸とアルカリ 電子式・結合 (高校化学) <p>生物分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 遺伝・生殖のしくみ 生態系・植生 (高校生物) 	<ul style="list-style-type: none"> 生物基礎 化学基礎 物理基礎 (発展コース) 	<p>発展コース</p> <ul style="list-style-type: none"> 化学 (必修) 物理・生物から1科目 <p>文理コース</p> <ul style="list-style-type: none"> 化学・生物から1科目 物理基礎・地学基礎から1科目 <p>教養コース</p> <ul style="list-style-type: none"> 化学・生物から1科目 物理基礎・地学基礎から1科目 	<p>発展コース</p> <ul style="list-style-type: none"> 化学演習 (必修) 物理演習・生物演習から1科目 <p>文理コース</p> <ul style="list-style-type: none"> 物理・生物演習・化学演習から1科目 <p>全コース共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 受験対策講座 放課後講座や添削の実施

音楽科

仲間とともに音楽の楽しさや美しさを体感し、素晴らしさを表現する

音楽は各国のリズムや音楽を通して世界の文化や歴史を学び、教養を深める学問です。日本や外国の作品を通じて、幅広い歴史や文化の音楽に触れ、豊かな心や表現の輪を広げる活動を行います。また、中学では毎年1月に校内合唱コンクールが行われます。主体的・協働的に音楽を作り上げる中で1つの目標に向かって努力をする喜びを体感することができます。仲間と1つのものを作り上げる楽しさを一緒に学びましょう。

POINT

- 音楽室3室、練習室3室、グランドピアノノ5台とアップライトピアノ4台があります。
- 中3では、演奏家の方をお招きして、三味線ワークショップを行います！
- 高校教養コースは音楽を週4時間選択できます。
- ウクレレの制作・演奏ができます！

中1	中2	中3	高1選択・高2発展 (音楽I)	高2 (音楽II)	高3 (音楽III)
<ul style="list-style-type: none"> 歌唱 (独唱・合唱) 室内楽曲・歌曲鑑賞 楽典 アルトリコーダー トーンチャイム 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱 (独唱・合唱) 交響曲・管弦楽鑑賞 楽典 アルトリコーダー 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱 (独唱・合唱) オペラ・歌舞伎鑑賞 楽典 アルトリコーダー 三味線 	<ul style="list-style-type: none"> 日本歌曲合唱 イタリア歌曲歌唱 CUPS リズム創作 リコーダーアンサンブル 世界の音楽鑑賞 	<p>文理コース</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌唱 自由研究課題 鑑賞 作曲家 プレゼンテーション <p>教養コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ウクレレ制作・演奏 楽典 ソルフェージュ 楽器演奏 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱 鑑賞 ソルフェージュ 自由研究課題 コンサートイベント研究 楽典 ピアノ実習
必修	必修	必修	選択	選択	選択

保健体育科

運動は生きる力の源

カラダが変わればココロが変わる！

人生 100 年時代を生き抜く強い身体と豊かな心を育てることを目指しています。各競技に取り組み、体の使い方やその理由を考えながら、体を使う感覚や体験を重ねていきます。中学 3 年生のメイポールダンスは、創立当時から踊り継がれてきたものであり、運動会の花形です。保健分野では、健康で豊かな人生を送れるよう身体のしくみや生き方について、応用・実践できる知識を身につけていきます。

POINT

- テニスコート 6 面分のグラウンド、3 階建ての体育館があり、充実した施設で身体を動かすことができます。
- メイポールダンスは、運動会の一番の見どころです。
- 合気道も体験します。
- グループでの練習を通して、技術や知識を習得するだけでなく、自らの課題を見つけ、解決する力を身につけられます。

体育

中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
<ul style="list-style-type: none"> ● マット運動 ● 陸上競技 ● 運動会練習 ● バスケットボール 	<ul style="list-style-type: none"> ● 合気道 ● 平均台 ● 運動会練習 ● ベースボール 	<ul style="list-style-type: none"> ● バドミントン ● ダンス ● 運動会練習 ● バレーボール 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球 ● 球技大会練習 ● バスケットボール ● 持久走、高跳び 	<ul style="list-style-type: none"> ● バスケットボール ● 球技大会練習 ● 創作ダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 硬式テニス ● 球技大会練習 ● フットサル ● バドミントン

保健

中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
<ul style="list-style-type: none"> ● 心身の機能の発達と心の健康 ● 傷害の防止 ● 健康な生活と疾病の予防 ● 健康と環境 			<ul style="list-style-type: none"> ● 現代社会と健康、性機能 ● 安全な社会生活 ● 生涯を通じる健康 ● 健康を支える環境づくり 		

美術科

創造力を育む

創造と思考の冒険！

想像力は人間の行動の原点です。創造物は想像から生まれます。美術の世界ではあらゆる想像を創造に変えることが可能です。人間の創造物にはそれが生まれた理由があります。使う人のために考えられた物や仕組みを「デザイン」、個人の強い思いから生まれたものは「アート」と呼びます。どちらも誰かがすでに創ったものを真似るのではなく、全く新しい方法・表現を目指すところに価値があります。

POINT

- 美術室 2 教室、デザイン室、版画室、陶芸窯など施設と機材が充実。
- 高校では油絵を経験できます。
- 高校教養コースは美術を週 4 時間選択できます。

生徒作品アートギャラリー



中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
<ul style="list-style-type: none"> ● 色の性質 色相環 ● 静物着彩 ● 絵文字のデザイン ● 染付け ● 対話型鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ● 色の効果 配色 ● 色面分割による人物画 ● 透視図法 ● 塑像 ● 対話型鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ● 表現演習 ● 卒業制作 ● 対話型鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ● デッサン ● 油絵 静物画 ● 油絵 自画像 	美術Ⅱ <ul style="list-style-type: none"> ● 抽象画 ● 絵本 ● 銅版画 ● クレイアニメ 工芸Ⅰ <ul style="list-style-type: none"> ● 染織 ● 陶芸 ● 皮革工芸 	<ul style="list-style-type: none"> ● 油絵 ● 自由制作 ● ポートフォリオ
必修	必修	必修	選択	選択	選択

技術家庭科 | 生活は創造性とぬくもりにあふれている!

日常生活を豊かにデザインする術を学び、充実した生活を送ることができる大人を目指して、衣・食・住や消費生活と環境、家族や地域に貢献できる事柄について考え学びます。

中学生では、食事の支度や制服の修理など身の回りのことは自分で言い、家族の一員として役割を果たせるよう、身近な目標を設定して学んでいきます。また、災害への対策や ICT 技術の基礎の学びから未来を思い描きます。

POINT

- 自立した生活をおくれるようになるカリキュラム設定。
- 6年間で調理実習が12回。
- 自分で創り出す喜びを知る。
- 家族や地域の一員として考え行動する力を養う。

中1	中2	中3	高1	高2	高3
<ul style="list-style-type: none"> ● 食生活 ● 環境と消費生活 ● 家庭 ● 住生活 ● 調理実習6回 	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣生活 ● 幼児の生活と家族 ● 修繕技術の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ● 木製スマホスピーカー (レーザーカッター、のこぎり等使用) ● Bluetooth スピーカー ● MIXI プログラミング 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食生活 ● 調理実習6回 ● 経済生活 ● 超高齢化社会 ● 共に生き、共に支える 	発展・文理コース <ul style="list-style-type: none"> ● 住生活、災害への備え、乳幼児の成長 教養コース <ul style="list-style-type: none"> ● アクアボニクス、防災、草木染め 	
家庭分野	家庭分野	技術分野	家庭分野	家庭分野	

書道科 | 文字を整え、心を整える 日本人として身につける「美」の基本

デジタル社会、国際化社会だからこそ身につけたい日本の伝統文化。書道用の教室に移動して基礎から丁寧に学びます。中学では全員が「書写」を、高校では選択授業として「書道」を学ぶことができます。

POINT

書写

- 文字を正しく整えて、読みやすく書く。
- 文字を速く、整えて書く。

書道

- 書の表現と鑑賞の能力の向上。
- 古典作品を通したさまざまな書体・書風の学習。

中1 書写	高2 書道 (選択授業)
毛筆・硬筆 <ul style="list-style-type: none"> ● 基本点画 ● 楷書 ● 行書 ● 行書の名前 	<ul style="list-style-type: none"> ● 漢字の書 (楷書・行書・隷書) ● 漢字仮名交じりの書 ● 篆刻 ● 仮名の書

情報科 | 変化の時代、新たな価値を探求しよう!

激変する時代、求められるのは新たな価値観です。テクノロジーは、あなたの夢を形にするための強力なツールとなります。情報技術を駆使し、未来図を描き、発信していきましょう。あなたのユニークな視点が、世界を変える新しい価値を創造します。

POINT

- 「クエストカップ全国大会」では、グランプリ2回、企業賞7回受賞。
- プログラミングでは、MIXIとコラボしてプログラミング的思考を育てます。
- 共通テストへ向けての勉強もしつつ、それを活かした活動まで意識していきます!!

高1 総合コース	高1 / 高2 発展コース	高2 教養コース
<ul style="list-style-type: none"> ● Life is Teach! Lesson : 共通テスト全範囲網羅し、各個人が3年間ブラウザ上で学べる ● クエストカップ出場に向けた企業インターシップ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高2発展コースのみ MIXI とコラボして Python のプログラミング 	<ul style="list-style-type: none"> ● オリジナルサイト作成→コンテスト応募 ● レーザーカッター、3Dプリンターの使用 ● microbit による電子工作 ● 動画作成 ● ドローンの活用 など

探究活動

▶ 未来デザイン（中1～高2）

「未来デザイン」は本校オリジナルの探究授業です。5年間のプログラムの中での多様な“広がる・深まる・変わる”体験を通し、「自分の枠を越える学び」を展開していきます。ESD「持続可能な開発のための教育」とGCED「グローバルシチズンシップ教育」をベースに、生徒の発達段階に応じてプログラムが深化していくように構成されています。

身につけたい力や価値観

- ・ 持続可能な開発に関する価値観（人間の尊重・多様性の尊重・非排他性・機会均等・環境の尊重等）
- ・ 体系的な思考力（問題や現象の背景の理解、多面的かつ総合的なものの見方）
- ・ 代替案の思考力（批判力）
- ・ データや情報の分析能力
- ・ コミュニケーション能力
- ・ リーダーシップの向上

TEACHER'S MESSAGE

あなたの「あたりまえ」を揺さぶりたい、と私たちは考えています。これからは、“自分の常識を飛び越えて「ちがひ」をつなぎ、新しい価値を創造していくひと”が求められます。実践女子学園での6年間で、「新しい自分」を発見しましょう！

	中1	中2	中3	高1	高2
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 探究に必要なリテラシーを身につける。 ・ 情報リテラシーを育成する。 ・ グループ活動や発表スキルを養成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「他者」「社会」「自然環境」との関係性の認識を深め、自己と他者とのつながりを身近なものとして捉えられるようにする。 ・ 地球市民としてのスキルを育てる土台作りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「well-being」よりよく生きていけるように自分を広げ、社会とつながり、未来に向けて行動する姿勢を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分と世界のつながりを知り、諸問題について現実的な解決方法を考え、行動する。 ・ 「Think Globally, Act Locally」を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 探究テーマを深め、自分のあり方を考える。
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルデバイスの使い方 ・ 海洋問題 ・ 発表の仕方について ・ 調べ方について ・ 下田歌子について ・ ブレインストーミングの練習 ・ グループディスカッションの練習 ・ 日本や世界の課題 	3つのテーマから世界の課題を考える。 ①「国際・異文化理解」（身近にある異文化、ステレオタイプ等） ②「社会・経済」（国際貢献、難民、JICAの活動） ③「環境」（気候変動）	7つのテーマから興味のあるテーマを2つ選び、1年間授業に参加する。 ①身の回りの異文化 ②ドラマをつくろう ③水・プラスチック問題 ④世界遺産について ⑤アート思考とデザイン思考 ⑥エシカル消費 ⑦スポーツの力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の住む自治体がSDGsをどのように解決しているかを調べ、発表する。 ・ 平和学習 ・ 修学旅行の事前学習 ・ 探究テーマの設定 	選択制修学旅行 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の探究テーマに基づき、修学旅行で学んだことをまとめ、発表。



中2 / 国際・異文化理解、社会・経済、環境への理解



中3 / 「well-being」自分を広げ、社会とつながる



高1 / 地球規模で考え、足元から行動する



高1 / 選択制修学旅行

▶ ユネスコスクール

2022年11月に「ユネスコスクール」に認定されました。ユネスコスクールとはユネスコの理念を実践するための国際的な学校ネットワークです。

[国際デー]

年二回の国際デーを、学校をあげて祝います。「世界環境デー」ではプラスチック問題の解決策をテーマに全校生徒参加型の「実践環境会議」を行いました。「世界食料デー」では併設大学の教授によるワークショップを通して食料問題を学んだ後、ユネスコ委員が中心となってフードドライブを開催し、家庭にある未使用の食料を実際に回収して寄付しました。



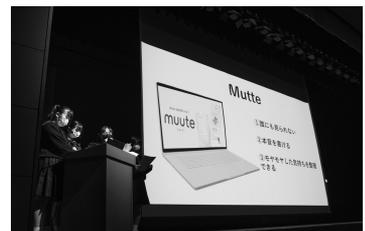
[他校交流]

ユネスコスクールのネットワークを使い、様々な学校と交流することができます。ニュージーランド海外研修では、現地の「オークランドガールズグラマースクール」に滞在し、現地生徒の前でニュージーランドの持続可能性についてプレゼンテーションを行いました。



▶ クエストエデュケーション

高1・高2の情報の授業では、クエストエデュケーションに取り組んでいます。クエストエデュケーションとは、実在の企業から与えられた商品やサービスの開発や社会での課題解決といったミッションに対して、企画提案のプレゼンテーションをする探究型のプログラムです。企業のミッションに応えるため、チームで企業研究やフィールドワークを行い、議論を重ねながら企画・立案を進めていきます。このようにプログラムを進める過程のなかで、主体性や協働力、社会の動向をつかむ力や人に寄り添う力、発想力、深い学びなどが育まれます。また、企業が実際に取り組んでいる問題に取り組み、企業の方と交流することで、現実の社会を体感する機会にもなります。2023年度クエストカップでは、本校から2チームが全国大会に選ばれ、うち1チームがグランプリを受賞しました。



過去に取り組んだテーマ

- ニフコ
「隠れた重さ」から世界を解放する新サービスを提案せよ！
生徒企画内容：匂いが世界を変える!! 思い出の香りを再生できるカメラ
- 富士製薬工業
あなたと私の「尊さが守られる」社会を実現する新プロジェクトを提案せよ！
生徒企画内容：妊婦の方の悩みをなくし、尊い命を守るための「らくなーシート」

学習サポート

▶ 講座・補習・課外プログラム

学びを広げ、深める多様な機会を設けています。中学生では、生徒の好奇心を刺激するようなテーマを取り上げ、生徒の興味関心の幅を広げていきます。高校生では、ゼミなどの発展的な内容を扱う講座や入試対策の講座を開講しています。

基礎力が定着していない場合に、中学校では英語と数学で指名制補習を行っており、授業の復習などを通して基礎学力の徹底を目指します。なお、本校教員が行う講座・補習はすべて無料です。

講座一例（2024年度講座・補習・課外プログラム抜粋）

中1	数学	数学補習	高1	数学	データ分析講座
	英語	英語補習		数学	テーマ別講座（二次関数・図形と数量）
	国語	国語補習		数学	数学ゼミ（通年）
	数学	鬼計算（正の数・文字式）		英語	基礎英文法講座
	英語	英語発展講座		英語	総合発展講座
	数学×英語	Geometry Basics		社会	投資について（中3合同）
中2	数学	数学補習	世界史×化学	世界史は化学でできている（中3合同）	
	英語	英語補習	高2	国語	現代文読解基礎講座
	国語	国語補習		国語	古典文法基礎講座
	数学	鬼計算		数学	テーマ別入試基礎演習 （三角関数・図形・方程式・数と式）
	英語	英語発展講座		数学	数学Ⅲ（文理）
数学	数学補習	数学		数学I補習講座	
中3	英語	英語補習	数学	勉強合宿事前講座（場合の数と確率）	
	国語	国語補習	英語	長文読解（基礎）	
	数学	鬼計算 （因数分解・方程式・不等式など）	英語	総合英語（発展）	
中1～中3	理科	ドライアイス実験講座	社会	日本史の過去問に挑戦	
	社会	民主主義を学ぶ～時代を乗り越えて～	理科	力学演習講座	
	数学×英語	Simplify Fractions	高2・高3	社会	テーマ別世界史講座 （東南アジア、南アジア史、ラテンアメリカ、アフリカ史）
家庭科×書道	紙からSDGsを学ぼう	理科		熱力学講座	
中高	英語	英検講座（準1級～4級） 英検面接、ライティング練習 （2級・準2級・3級）	高3	国語	内部推薦の小論文対策講座
	SBMC junior（芝浦工業大学）	サマーインターンシップ（芝浦工業大学）		国語	小論文講座（通年）
高大連携	JJスコレー「世界食料デーに合わせた企画を考えよう！」（実践女子大学）	数学		大学入試演習（通年）	
	生成AI 1DAYプログラム	数学		数学ゼミ（通年）	
	JJランチバックプロジェクト	英語		私立一般入試対策講座（長文読解）	
	ドローン講座	社会		日本史勉強会（通年）	
企業連携	届けよう”服のチカラ”プロジェクト	理科	理論化学総復習		
	理科	共通テスト対策講座（化学）			
	国語	文学散歩（進路決定者）			
各教科	一般選抜入試向け直前対策講座				

→ P.47 ネイティブ教員による放課後講座

▶ 勉強合宿

高2の希望者を対象に、冬休み中の1月初旬に集中講座を実施しています。受験生としての勉強を本格的にスタートする時期に実施し、1日勉強漬けになることで、受験態勢に入るよい機会となります。

▶ 小テスト・宿題

中学校では、小テストや宿題を課すことで日々の家庭学習の時間を確保し、学習習慣を確立していきます。各教科の小テストは頻繁に行われ、基礎となる知識の定着を図るとともに、小さな目標に向けて着実に努力する姿勢や計画をたて、それに基づいて行動する力を養います。

▶ JJ サポート

JJ サポートは在校生全員参加の放課後学習スペースです。自習・質問・講座の3種類の教室が用意されています。質問できる自習室にはチューターが常駐し、生徒の質問をその場で一緒に解消します。また、定期試験や模試の結果をふまえ、効果的な学習内容や計画について面談もします。その他、進路決定者への学習指導やオプションで個別指導やオンライン指導(別途料金がかかります)も行っています。中学生は19時まで、高校生は20時まで利用できます。

▶ ICT 活用

本校では全館 Wi-Fi 完備となっており、生徒は一人1台のパソコンを持っています。自分に合ったデバイスを持参し、「文房具のようにデバイスを使う」ことを方針としています(BYOD “Bring Your Own Device”)。そのため、授業や課題提出だけでなく委員会やクラブ活動など日常的に様々な場面で使用しています。

▶ 探究活動を支える環境

[DX ハイスクール]

ICTを活用した文理横断的・探究的な学びを強化する学校として、高等学校DX加速化推進事業の採択を受けました。生成AIやドローンを用いた学びや、レーザーカッターを使ったモノづくりなど、最新の技術を用いて「アイデアを形にする」学びが進んでおり、外部コンテスト等でその技術を活用する生徒も出ています。

連携の例

- レーザーカッターの整備
- 生成AI 1daycamp
- ドローン講座
- AI ワークショップ
- 教員向け生成AI研修

[企業連携]

企業と連携した授業が広がっています。様々なフィールドで働く方々と関わり、それぞれの役割や働くことの意味、仕事への熱意、生き方などに触れ、学校だけでなく社会へと目が向けられていきます。また、本学園は渋谷区と包括連携協定を締結し、地域社会の課題解決に協働して取り組んでいきます。

連携の例

- 中3 技術 プログラミング授業
- 高1 情報 クエストエデュケーション
- 高2 家庭科 (教養コース) アクアボニックス
- 高2 情報 (教養コース) Space Life Explorer 探究プログラム
- 未来デザイン
- 特別イベント(→ P.55 講座一例)

感性表現教育



感性を磨き、人間性に磨きをかける

学校は、それぞれの個性や才能、能力をもつ生徒たちがともに過ごす場です。本校は、この「学校」だからこそ、できる活動に価値を置いています。他者と協力・協働していくなかで、心を伝える表現力、様々な価値観にしなやかに対応できる汎用性や社会性が養われます。また、グループ活動を積み重ねることで、それぞれの良さを認識し、その力を最大限に引き出す力も備わっていきます。

▶ 礼法

中1と高3に授業があります。礼法では、礼儀作法という「型」のみを重視するのではなく、人を敬い、思いやる「心」を「型」で表現できるようにすることを目指しています。人間関係が複雑になる中1の時期と卒業をひかえて社会に巣立つ高3の時期という異なる発達段階で、学びの意味合いを変えながら、ともに人と対する土台を学びます。



クラブ活動

本校ではクラブ活動を重視しており、中学1年生は全員参加です。クラブ活動を通して仲間と同じ目標を目指して努力し、みんなで協力して成し遂げる喜び、夢中になる楽しさを知ります。一方で、自分の思い通りにならないことに耐えるときもあります。楽しいことやつらいこと、うれしいことを共有した仲間は、人生において特別な存在になります。

※中学2年生以上は自由参加となります。

※特殊部、グローバル研究部、同好会は他のクラブと兼部が可能です。

※届出をすることで、中学生は17:30、高校生は18:00まで活動が可能です。

芸能部

合唱部	週3日 / 30名
吹奏楽部	週4日 / 57名
室内楽部	週3日 / 37名
フォークソング部 *2	週3日 / 24名
軽音楽部 *1	週5日 / 56名
美術部	週3日 / 109名
映画制作部 *1	週1日 / 2名
演劇部	週3日 / 25名
写真部	週1日 / 53名
書道部	週3日 / 1名

体育部

ソフトテニス部	週5日 / 34名
硬式テニス部	週3日 / 82名
卓球部	週4日 / 44名
バレーボール部	週5日 / 58名
バスケットボール部	週5日 / 55名
バドミントン部	週3日 / 85名
器械体操部	週4日 / 16名
ダンス部	週5日 / 46名
剣道部	週4日 / 39名





学部部

国語文芸部	週 2 日 / 14 名
かるた部	週 2 日 / 20 名
理科部 *2	週 1 日 / 25 名
自然科学部 *1	週 1 日 / 15 名
英語部	週 2 日 / 20 名
被服部	週 1 日 / 29 名
家政部	週 1 日 / 63 名
グローバル研究部	週 2 日 / 64 名

特殊部

華道部小原流	年 15 回 / 29 名
華道部桂古流	年 15 回 / 24 名
茶道部	週 1 日 / 34 名
箏曲部山田流	週 2 日 / 10 名
箏曲部生田流	週 2 日 / 10 名
能楽部	年 15 回 / 2 名
和装着付部	週 2 日 / 10 名

同好会

園芸同好会 *1	週 1 日 / 9 名
----------	-------------

*1 高校生のみの部です
*2 中学生のみの部です



生徒会活動・行事

生徒会役員を中心に、多くの行事を生徒が主体となって企画・運営しています。「学校生活をより良くしたい」という気持ちで、役員だけでなく生徒全員が活動に参加します。生徒会活動を通して、生徒は「選ぶ責任、選ばれた責任」など社会につながる学びをしていきます。



[行事]

APRIL



4 月

- ・ 入学式
- ・ 始業式
- ・ 対面式
- ・ クラブ紹介・見学
- ・ 保護者懇談会
- ・ 個人面談週間

MAY



5 月

- ・ 創立記念日 (5月7日)
- ・ 校外1日研修 (中1)
- ・ 移動教室 (岩村) (中2)
- ・ 実践女子大学見学会 (日野キャンパス) (高2)
- ・ テーブルマナー (高3)

JUNE



6 月

- ・ 前期中間試験
- ・ 球技大会 (高校)
- ・ 実践女子大学見学会 (渋谷キャンパス) (高1)

OCTOBER



10 月

- ・ 校祖下田歌子命日 (10月8日)
- ・ 後期中間試験①
- ・ 運動会 (中学)

NOVEMBER



11 月

- ・ 保護者面談 (中1・2、高3)
- ・ 保護者懇談会 (中3~高2)
- ・ 海外進学説明会
- ・ 交換留学説明会

DECEMBER



12 月

- ・ 後期中間試験② (中1~高2)
- ・ 卒業試験 (高3)
- ・ 冬期講座・補習
- ・ 渋谷 異文化交流体験プログラム (中3)
- ・ プリティッシュヒルズ クリスマス研修 (中2)



JULY

7月

- ・ 前期期末試験
- ・ 保護者懇談会・面談
- ・ 芸術鑑賞
- ・ 前期終業
- ・ 夏期講座・補習
- ・ 短期留学 (AUS) (~10月)
- ・ 海外研修 (UK・NZ)

AUGUST

8月

- ・ 海外研修 (AUS、北欧)
- ・ サイエンスイングリッシュキャンプ
- ・ 夏期講座・補習

SEPTEMBER

9月

- ・ 後期始業
- ・ ときわ祭

JANUARY

1月

- ・ 冬期講座・補習
- ・ 勉強合宿 (高2)
- ・ 特別講座 (高3)
- ・ 百人一首かるた大会 (中学)
- ・ クエストエデュケーション
発表会 (高1)
- ・ 合唱コンクール (中学)

FEBRUARY

2月

- ・ English Day
レシテーションコンテスト (中学)
スピーチコンテスト (高校)
- ・ 創作ダンス発表会 (高2)
- ・ 保護者懇談会 (中1~高2)

MARCH

3月

- ・ 卒業式
- ・ 後期期末試験
- ・ 終業式
- ・ 春期講座
- ・ 選択制修学旅行 (高1)



世界と、地球と、つながる

「地球市民として考え、足もとから行動する人を育成すること」
地球に生きる一人として、公正で持続可能な平和な社会づくりに貢献することができること、共感する心と挑戦する力を育てることを大切にしています。地球とヒトとのつながりを感じる体験活動も豊富です。自身の殻を破って飛び立ち、壁にぶつかることで、少しずつ見えなかった世界が見えるようになります。生徒が、一歩外へ踏み出す勇気を応援します。

中1	日本文化実習(週1回) 必修		
中2	ブリティッシュヒルズ クリスマス研修(福島3日間) 英語で料理や実験などを体験します。	イングリッシュ サイエンスキャンプ (3日間)	
中3	渋谷 異文化交流体験プログラム (3日間) 必修 少人数グループに1人留学生が付き、渋谷の街でフィールドワークを行います。 オーストラリア海外研修 (ブリスベン11日間) ホームステイ 現地校生徒と異文化比較を学びます。	ネイティブ教員の指導のもと、毎年異なるテーマに基づいたアクティビティを英語で行います。 テーマと研修場所 2022: 干潟と生活(盤州干潟・谷津干潟) 2023: 火山の科学(箱根) 2024: 宇宙とテクノロジー(つくば)	ニュージーランド海外研修 (16日間) ホームステイ サステナビリティ先進国で環境負荷の小さなライフスタイルについて学びます。
高1	交換留学 ホームステイ ・タイ(バンコク) ・中国(上海) ・ドイツ(ベルリン) (4~6週間ずつ)	イギリス UCL・ケンブリッジ研修 (10~12日間) 大学寮泊 日英の生徒が一流の講師陣に学びます。 オーストラリア海外研修 (モートンベイ14日間) ホームステイ 生徒交流と、海をテーマにした学習です。	エストニア・フィンランド海外研修 (12日間) 大学寮泊 社会の問題をビジネスアイデアで解決する「ソーシャル・アントレプレナーシップ」を学びます。
高2	海外の学校とパディを組み、4~6週間ずつ相互のホームステイと学校訪問を行います。お互いの授業料、生活費がかからない形での交換留学です。	オーストラリア短期留学 (アデレード10週間) ホームステイ 約3か月間現地校に通う、本格留学です。	

●ネイティブ教員による放課後講座

「英語を学ぶ」ことだけでなく、
「英語で何を学ぶか」にこだわった講座があります。

- STEAM (中1~中3)
英語を使いながら実験や、ものづくりを行います。体験を通して様々な分野へ関心を広げます。
- Content Creation (中1~高3)
英語で動画作成を行います。編集技術はもちろん、魅力的なコンテンツ作りについても学びます。
- Survival English for Traveling / Homestays (中3~高2)
海外旅行やホームステイのための英会話講座です。クラス分けを行い、適切なレベルで学ぶことができます。
- Academic English (中1~高3)
英検、TEAP、IELTS、TOEFL など、レベル別・進路別に対応した資格取得講座です。
- Time to Design (中1~高3)
デバイスを使用してデザインやアートのデジタル作品を作成します。

▶ 日本文化実習

中1の必修科目。茶道、華道（桂古流）、華道（小原流）、箏曲（山田流）、箏曲（生田流）、和装着付、仕舞の中から自分の興味のあるものを1つ選んで学びます。日本の伝統文化を通して自国の価値観や良さを知ることが、異なる文化をもつ他者を理解、尊重することにつながります。より深く学びたい生徒は、クラブ活動として継続することができます。



▶ 渋谷 異文化交流体験プログラム

様々な文化が混ざり合う渋谷にある本校ならではのプログラムです。50人以上の留学生が本校に集まり、小グループに1人がついて3日間交流をします。初日はお互いの文化について理解を深めます。2日目は渋谷の街にとびだし、留学生の視点で街にある「多様性を受け入れる仕組み」を発見します。3日目は気づいたことを英語で発表します。海外研修の前段階となる経験ができ、中学3年生全員が参加します。

▶ 模擬国連

参加者が世界各国の大使の役を務め、国際問題について他国と交渉を重ね、実際の国連の会議同様、決議案を作成する活動です。国際社会が抱える問題について理解を深めるとともに、議論や交渉などのスキルを磨きます。本校では、グローバル研究部や有志の生徒が、国内外の大会に参加しています。2023年度は本校から2チームが全国大会に出場し、うち1チームが優秀大使賞を受賞しました。日本代表4チームに選出され、2024年4月に行われた世界大会に出場しました。



未来を切り拓く意志をもつ

生徒一人ひとりの「なりたい自分」「夢」の実現をサポートします。中学校の3年間は、様々な経験や人とのかかわりから、自分を見つめ直します。「自分の好きなことは何か」「なりたい自分」「夢」を見つけていきます。高校の3年間は、生徒一人ひとりが見つけた「夢」を実現するための進路指導を展開します。本校での6年間で、生徒たちが自分の意志をもち、未来への一歩を踏み出せるよう、背中を押していきます。

●高大連携（中高）

併設大学では全員参加型のイベントがある他、近年では海外大学を含めた他大学との連携が進んでいます。大学の学びを実際に体験することで、専門教育のイメージをもち、学びたいことと進学する学部・学科のミスマッチを減らします。



主な高大連携

【国内大学】

芝浦工業大学
神田外語大学
國學院大學
順天堂大学
日本赤十字看護大学
東邦大学看護学部
東京農業大学
電気通信大学

【海外大学】

国立マッセイ大学 (NZ)
ケンブリッジ大学 (UK)
ニューサウス
ウェールズ大学 (AU)
北京大学 (中国)
アントレプレナーシップ
応用科学大学 (エストニア)

●主なキャリアプログラム

進路ガイダンス・面接・小論文指導（中高）

大学入試が多様化する中で、進路選択や学習の進め方の手助けとなるよう、様々なガイダンスを実施しています。また、総合型選抜や学校推薦型選抜に対応した、面接・小論文指導を行っています。面接指導は生徒1人に教員1人がつき、丁寧にサポートします。小論文指導はガイダンスや講座の他、添削指導や模擬試験も実施しています。

卒業生による講演会（中2・3、高校）

中学2・3年生を対象にキャリア講演会、高校生向けに合格体験談を聴く会を実施します。卒業生の生の声を聴くことで、進路選択のイメージをもつとともに、進路実現に向け、いま何をすべきかを考えます。

出前授業（中3）

様々な企業で働く方々の話を聞き、実際に仕事内容を体験します。授業を通して生徒たちは「次はこれを知りたい」「こういう生き方をしたい」と、自分の学びや将来の方向性を考えます。

進路ガイダンス

- 総合型・学校推薦型ガイダンス
- 大学別ガイダンス
- 学部系統別ガイダンス
(医・看護医療系・農・理工など)
- 海外進学ガイダンス

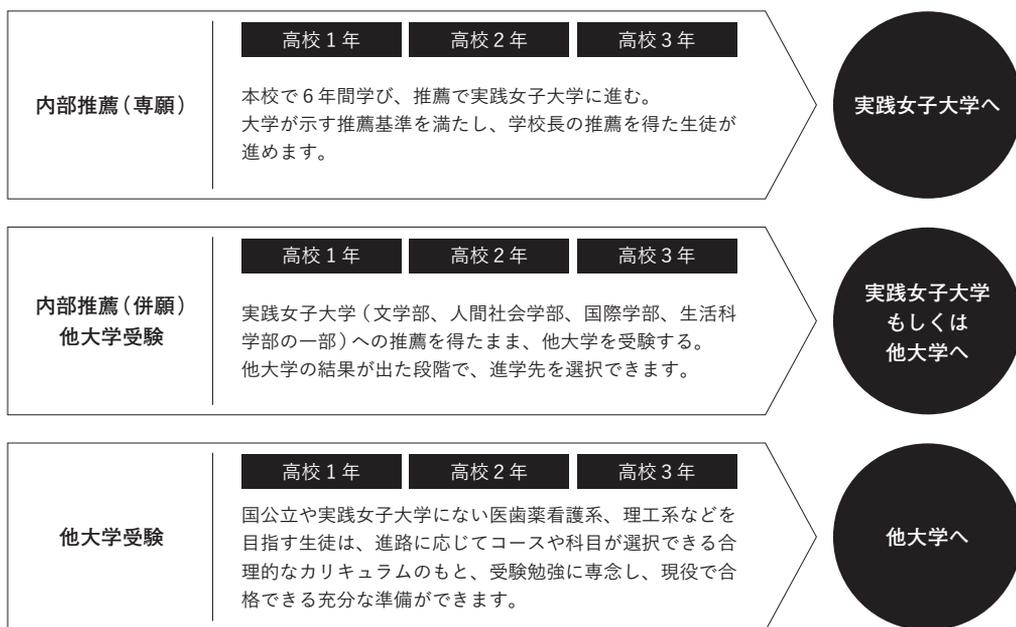
面接・小論文指導

- 小論文トレーニング
- 志望理由書添削
- 模擬面接指導

併設大学・卒業生

- 科目等履修制度
(単位修得も可)
- 渋谷キャンパス見学会
- 日野キャンパス見学会
- 卒業生合格体験談
- 卒業生キャリア講演会

進路実績



●内部推薦

推薦基準

学部によっては専願・併願の指定や人数制限が設けられています。制限の人数を超える場合は、原則として成績上位からの選考になります。

内部推薦進学数 (2025年度入試)

実践女子大学

学部名	学科名	学科合計	進学者合計	
文学部	国文学科	1名	5名	
	英文学科	1名		
	美学美術史学科	3名		
生活科学部	食生活科学科	管理栄養士専攻*	3名	
		食物科学専攻	0名	
		健康栄養専攻	1名	
	生活環境学科*	0名	5名	
	生活文化学科	生活心理専攻		0名
		幼児保育専攻*		1名
現代生活学科	0名			
人間社会学部		21名	21名	
国際学部	国際学科	3名	3名	
環境デザイン学部	環境デザイン学科	2名	2名	
		合計	36名	

*専学のみ指定

●主な指定校推薦大学（2025年度入試）

大学名	学部・学科	大学名	学部・学科	
早稲田大学	基幹理工学部	明治学院大学	文学部（英文・フランス文・芸術の各学科）、経済学部（経済・経営・国際経営の各学科）、社会学部（社会福祉学科）、法学部（法律・消費情報環境法・グローバル法・政治の各学科）、国際学部（国際学科）、心理学部（心理学科）	
慶應義塾大学	理工学部		津田塾大学	学芸学部（英語英文学科・国際関係学科・数学科）
上智大学	法学部（国際関係法学科）		日本女子大学	家政学部（被服学科・児童学科）、人間社会学部（社会福祉学科）、国際文化学部（国際文化学科）
東京理科大学	創域理工学部（経営システム工学科）、創域理工学部 理学系（数理学科・先端物理学科・情報計算科学科・生命生物科学科）	東京女子大学	現代教養学部（人文学科・国際社会学科・経済経営学科・心理学科・社会コミュニケーション学科・情報数理科学科）	
明治大学	理工学部（建築学科・情報科学科・電気電子生命学科・機械情報工学科）、情報コミュニケーション学部（情報コミュニケーション学科）	昭和薬科大学	薬学部（薬学科）	
青山学院大学	理工学部（電気電子工学科、物理科学科、機械創造工学科、経営システム工学科、情報テクノロジー学科）、社会情報学部（社会情報学科）、経済学部（経済学科）、法学部（ヒューマンライツ学科）、文学部（日本文学科）	東京薬科大学	薬学部、生命科学部	
中央大学	文学部（ドイツ語文学文化専攻）、理工学部（物理学科、精密機械工学科、電気電子情報通信工学科）	北里大学	看護学部、薬学部（薬学科または生命創薬科学科）、獣医学部（動物資源科学科）、未来工学部（データサイエンス学科）	
立教大学	文学部（史学科・文科学科日本文学専修）、コミュニティ福祉学部（コミュニティ政策学科）	明治薬科大学	薬学部（薬学科6年制・生命創薬科学科4年制）	
法政大学	法学部（国際政治学科）、経済学部（経済学科）、社会学部（社会学科・メディア社会学科）、グローバル教養学部（グローバル教養学科）、情報科学部（コンピュータ科学科、デジタルメディア学科）	東京農業大学	農学部（農学科）、生命科学部（分子生命化学科・分子微生物学科）、国際食糧情報学部（国際農業開発学科・国際食農科学科）、地球環境科学部（生産環境工学科・造園科学科）	
学習院大学	法学部（法学科・政治学科）、経済学部（経済学科・経営学科）、文学部（哲学科・日本語日本文学科・英語英米文化学科・ドイツ語圏文化学科・心理学科）、国際社会科学部（国際社会科学科）、理学部（物理学科・数学科）	日本赤十字看護大学	看護学部（看護学科）	
成城大学	文芸学部（芸術学科・英文学科）、社会イノベーション学部（政策イノベーション学科・心理社会学科）	國學院大学	文学部（中国文学科）、経済学部（経済学科）	
芝浦工業大学	工学部（電気電子工学課程・土木工学課程）、システム理工学部	立命館大学	理工学部	
		フレーザーバレー大学（CAN）	海洋学部、環境科学部、人文学部、健康科学部、工学部	

その他の主な指定校大学:学習院女子、昭和女子、聖心女子、白百合女子、清泉女子、順天堂、女子栄養、女子美術、工学院、鶴見、東海、東京都市、東京電機、東邦、東洋、獨協、日本、日本歯科（生命歯）、日本薬科、松本歯科（歯）、武蔵野、武蔵野音楽、関西学院（法）など 総計 140 大学

●海外協定大学推薦制度（UPAA）

本校は海外協定大学推薦制度（UPAA）に加入しています。UPAA とは、世界の名門大学へ共通の入学願書と高等学校の推薦で入学できるプログラムです。

イギリス	マンチェスター大学、ブリストル大学、グラスゴー大学、ヨーク大学、リバプール大学、カーディフ大学、ダラム大学、クィーンズ大学ベルファスト、イーストアングリア大学、ロンドン大学シティ、スターリング大学、バーミンガム大学、ノッティンガム大学、シェフィールド大学、リーズ大学、エクセター大学、ニューカッスル大学、マンチェスターメトロポリタン大学、ダンディー大学、サリー大学		
アメリカ	アリゾナ州立大学、ユタ大学、イリノイ大学シカゴ校、ジョージメイソン大学、セントルイス大学、フロリダ国際大学、サンフランシスコ州立大学、ゴンザガ大学、サウスカロライナ大学、アラバマ大学バーミンガム校、イリノイ州立大学、オレゴン州立大学、サフォーク大学、ドゥルル大学、ホフストラ大学、マーシー大学 コロンビア大学×ドリュー大学、ワシントン大学セントルイス×ドリュー大学（ダブル学士課程プログラム）		
オーストラリア	シドニー大学、アデレード大学、西オーストラリア大学	ドイツ	ランカスター大学ライブツィヒ校
ニュージーランド	オークランド大学	オランダ	ハーグ応用科学大学、トゥウェンテ大学
カナダ	サイモンフレーザー大学、マニトバ大学	マレーシア	インティンターナショナル大学
アイルランド	ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン		

学校生活

●時程

始業	8:20
1限	8:40～9:30
2限	9:40～10:30
3限	10:45～11:35
4限	11:45～12:35
5限	13:20～14:10
6限	14:20～15:10
下校	17:00

●学期・授業

学期制	2期制（前期：4月～7月、後期：9月～3月）
週間登校日数	6日（1日6限、土曜日は4限授業）
授業時間	1コマ 50分

●安全管理

健康面のサポート

保健センターでは、生徒・職員の健康管理を行うとともに、あらゆる不測の事態に備えるべく万全の態勢を整えています。養護教諭3名、スクールカウンセラー1名（週2日）、学校医1名（週1日）が生徒の心身の健康を守ります。保護者の方もカウンセラーにご相談いただけます。また、養護教諭だけでなく、教員も毎年普通救命講習を受講しています。生徒にも保健の授業内で普通救命教育を実施しています。校内には、AEDを3台設置しています。

災害に対する備え

災害が発生した際の備えとして、全校生徒の3日分の飲料水（約30,000本）、食料（約15,000食）その他災害時における必要なものを備蓄しています。

[災害時備蓄品] 飲料水、食料、医薬品、毛布、簡易トイレ、タオル類、ヘルメット、ラジオ、懐中電灯、カセットコンロ、救助・避難用機材、ポリ容器、雨具、拡声器、乾電池、発電機等

●通学エリア

東京都	1050名	西東京市	4名	戸田市	5名	川崎市高津区	33名
渋谷区	49名	調布市	13名	蕨市	2名	川崎市川崎区	8名
千代田区	5名	狛江市	5名	草加市	5名	川崎市多摩区	7名
中央区	26名	府中市	1名	蓮田市	1名	川崎市中原区	40名
港区	85名	町田市	4名	志木市	1名	川崎市麻生区	3名
新宿区	24名	国分寺市	1名	久喜市	1名	伊勢原市	1名
文京区	15名	小平市	1名	吉川市	2名	相模原市中央区	1名
台東区	16名	東久留米市	1名	川越市	1名	相模原市南区	1名
墨田区	9名	多摩市	3名	和光市	1名	足柄下郡湯河原町	1名
江東区	53名	八王子市	1名	扶山市	1名	千葉県	26名
品川区	106名	茨城県	1名	日高市	1名	市川市	7名
目黒区	79名	常総市	1名	神奈川県	253名	浦安市	10名
大田区	143名	埼玉県	54名	横浜市栄区	1名	我孫子市	1名
世田谷区	194名	さいたま市浦和区	5名	横浜市戸塚区	4名	千葉市見浜区	2名
中野区	13名	さいたま市西区	1名	横浜市港北区	34名	千葉市花見川区	1名
杉並区	41名	さいたま市中央区	1名	横浜市神奈川区	5名	印西市	1名
豊島区	20名	さいたま市南区	5名	横浜市西区	4名	松戸市	1名
北区	11名	さいたま市北区	2名	横浜市青葉区	41名	船橋市	1名
荒川区	8名	新座市	2名	横浜市鶴見区	5名	拍子	1名
板橋区	18名	川口市	8名	横浜市都筑区	18名	流山市	1名
練馬区	41名	八潮市	1名	横浜市保土ヶ谷区	1名		
足立区	19名	富士見市	1名	横浜市緑区	5名		
葛飾区	8名	上尾市	2名	鎌倉市	2名		
江戸川区	20名	朝霞市	4名	厚木市	1名		
武蔵野市	7名	三郷市	1名	川崎市宮前区	30名		
三鷹市	6名			川崎市幸区	7名		

●生徒在籍数（2024年度）

中学校	生徒数	クラス数	高等学校	生徒数	クラス数
1年	254	8	1年	205	6
2年	244	7	2年	220	6
3年	265	7	3年	196	6
合計	763	22	合計	621	18

全校合計

1,384

●教員

専任教員数	75名（男37名 女38名）
専任教員平均年齢	46.0歳

Q & A

●生活指導

- Q. 携帯電話やPCの使い方はどのようにしていますか。
- A. 携帯電話は中高ともに緊急時に備えて学校に持ち込むことができます。PCは、学習や課外活動において、授業準備やノート等の代わりとして使用することができます。
- Q. 生活指導や校則は厳しいですか？
- A. 本校では、生活指導を教科教育と同様に重要視しています。礼節の文化をきちんと理解し、身につけることは、よりよい人間関係を築いていく上で重要な要素になると考えているからです。そのため、きちんとした制服の着こなしや髪型、美しい言葉遣い、明るい挨拶などのほか、登下校中のマナーについてもきめ細かに指導しています。
- Q. 渋谷にある学校であることを心配しているのですが。
- A. 本校は渋谷にはありますが、閑静な文教地区に立地しています。登下校中の立ち寄りには禁止しており、必要な場合には、保護者の方から学校へ届けを出していただきます。また、定期的に教員による見回りも行っています。
- Q. いじめへの対応はどのようにしていますか。
- A. 早期の段階で担任や学年主任、学年所属の教員、養護教諭やカウンセラー、教頭が状況に応じてチームを組み、安心して通学できるように対応しています。また、日頃から生徒同士の関係や一人ひとりの様子に目を配り、生徒たちの声をキャッチできるように教員が連携合っています。
- Q. 昼食はどのように食べていますか。
- A. コロナ禍を経て、入学前の小学校での昼食の取り方が多様化しています。対面での昼食に慣れていない生徒もいることをふまえ、まずは自分の座席で安心して昼食が取れる環境づくりを最優先にしています。そして発達段階をみて昼食の取り方を変えていきます。はじめは持参弁当または当日朝までに注文できる配達弁当とし、中学3年の途中からはカフェテリアの利用も可能となります。
- Q. 家庭と学校の連絡方法にはどのようなものがありますか。
- A. 年4回の保護者懇談会（うち1回は三者面談）を実施しています。また、「れんらくアプリ」を使い、大切なお知らせを保護者に直接配信しています。遅刻や欠席の連絡などもこちらのアプリを使って行うことができます。

●学習指導

- Q. 学力不足の生徒に対しては、どのような指導を行っていますか。
- A. 中学生は主に数学と英語で補習を行っており、対象者には受講を義務づけています。また、課題の取り組み状況を細かくチェックして学習習慣を身につけられるように指導したり、職員室に生徒たちが質問に来たときに落ち着いて対応できるようなカウンセリングコーナーを設けたりと、手厚くフォローできる環境も整えられています。
- Q. クラス替えはありますか。また、成績でのクラス編成はなされていますか。
- A. クラス替えは毎年行われます。また、生徒一人ひとりの学力向上を目的として、中学2年生からは主に英語と数学の成績をもとにした到達度の高いクラスが設けられます。高校1年生からは多様な進路に対応したコース制を導入しています。(P.63 参照)
- Q. 塾・予備校に通う必要はありますか。
- A. 中学生の通塾率は3割です。高校生になると通塾率は増えますが、授業や放課後・長期休業中の豊富な講座ときめ細やかな個別対応で、学校だけでも大学受験に対応できる体制を整えています。
- Q. 高校への内部進学の見込みについて教えてください。
- A. 生活面・学習面を総合的に判断し、決定します。出席日数の不足や成績不振等も考慮されます。
- Q. 保護者の海外転勤に伴い、転出した場合、復学できますか。
- A. 年齢相当の学年への復学が可能です。ただし、高校3年生の4月までに復学することが条件となります。ご希望がある場合、事前にご相談ください。

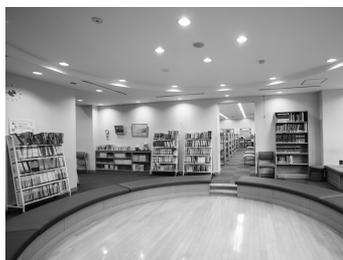
Campus MAP

多様性あふれる渋谷の地に 25,000㎡もの緑豊かなキャンパス



1 未来デザインルーム

主に、未来デザインの授業で使用します。大きなモニターと可動式机椅子でグループワークやプレゼンテーションが活発に行われています。



2 図書館

蔵書数は 85,000 冊。学習コーナーやプレゼンテーションピットのエリアも設け、授業や学習等、多目的に活用しています。



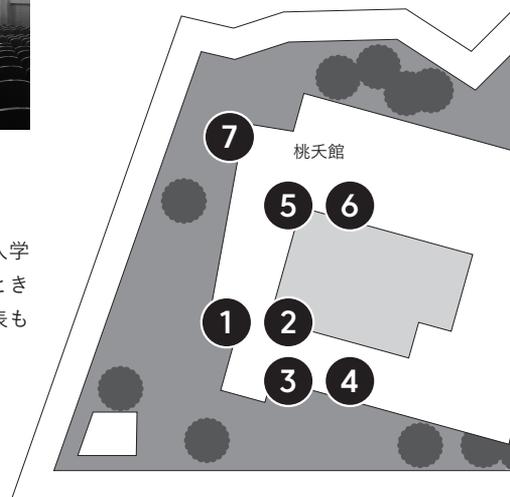
3 日本文化実習室

畳の和室で、主に、礼法や日本文化実習の授業で使用しています。茶道部もここで活動しています。



4 講堂

座席数 1,100 席の大講堂です。入学式や卒業式等の式典をはじめ、ときわ祭での発表や授業での学年発表も行われます。



5 理科室

化学・生物・物理に特化した実験室が6つあり、実験器具も豊富に揃えています。夏休みにも理科実験講座が行われています。



6 美術室

2つの美術室をはじめ、デザイン室、版画室、陶芸窯など充実した環境です。高校の選択美術では油絵にも取り組みます。



9 体育館

創立120周年を記念し、建てられました。バスケットコート2面分の檺アリーナをはじめ、3つの多目的体育施設を有しています。



7 カフェテリア

定食やラーメン等、メニューが充実しています。お昼は高校生、放課後は中学生、高校生ともに使用できます。おにぎりやパンの自動販売機もあります。



8 English Café

ネイティブの教員と気軽にコミュニケーションが取れる「校内異文化交流」の場です。グローバル研究部もここで活動しています。

入学試験

2026年度入試 中学校募集要項(抜粋)

※詳細は夏に発行される募集要項をご確認ください。

2科・4科入試 …………… 「2科」= 国語・算数 / 「4科」= 国語・算数・社会・理科

英語資格入試 …………… 英語資格 + 国語または算数 / 英語資格 + 国語・算数

思考表現入試 …………… 自分の意見や考えを記述・表現する入試です。

	日程	試験名	募集人数	試験科目	入学検定料	合格発表
帰国生入試	11/20(木)	第1回	10名	下記【入試科目について】を参照ください	22,000円	
	12/17(水)	第2回				
2科・4科入試	2/1(日)午前	第1回	45名	2科または4科	各回 22,000円	試験日当日 web上で 発表します
	2/1(日)午後	第2回	40名	2科		
	2/2(月)午前	第3回	40名	2科または4科		
	2/2(月)午後	第4回	30名	2科		
	2/3(火)午後	第5回	20名	2科		
	2/4(水)午後	第6回	20名	2科		
思考表現入試	2/1(日)午前		10名	筆記+質疑応答	※複数回受験の場合 は同時出願に限 り、2出願目以降は 各回10,000円	
英語資格入試	2/1(日)午後	第1回	15名	英語資格 + 国語または算数 国語・算数		
	2/2(月)午後	第2回	10名			

出願資格 ① 2026年3月小学校卒業見込みの者 ② 本校の教育方針にご賛同いただけるご家庭の女子

帰国生入試 …………… 海外在留1年以上帰国後3年以内(出願時)

英語資格入試 …………… 本校所定の加点基準を満たす英語資格・検定取得者

下記【英語資格入試における加点基準】を参照ください。

●入試科目について

帰国生入試	帰国生入試	算数(30分)音読を含む面接(15分)
	2科	国語45分100点 算数45分100点
	4科	国語45分100点 算数45分100点 社会・理科はあわせて50分 各50点ずつ
一般入試	思考表現	筆記+質疑応答 100点
	英語資格	国語45分100点 または 算数45分100点 ※国語45分100点 算数45分100点

※英語資格入試で2科目を受験した場合、国語または算数のどちらかよい科目を採用します。

●英語資格入試における加点基準

加点	英検	CSE2.0	
100	2級以上	1980以上	※受験資格は実用英語技能検定 4級以上です。
90	準2級・準2級プラス	1829以上	
80	準2級	1728~1828	※ TOEFL iBT® など英検以外の 資格については、個別にお問い合わせ 合わせください。
70	3級	1728以上	
60	3級	1456~1727	
50	4級	622~1455	

●2025年度入試結果

	日程	試験名	募集人数	志願者数	受験者数	合格者数
帰国生入試	11/20	第1回	10名	50名	50名	47名
	12/17	第2回		8名	8名	5名
2科・4科入試	2/1(午前)	第1回	45名	59名	54名	73名
		4科		201名	184名	
	2/1(午後)	第2回	40名	305名	280名	80名
		2科		100名	72名	
	2/2(午前)	第3回	40名	389名	279名	105名
		4科		389名	279名	
	2/2(午後)	第4回	30名	400名	279名	78名
		2科		400名	279名	
2/3(午後)	第5回	20名	534名	320名	60名	
	2科		534名	320名		
2/4(午後)	第6回	20名	510名	293名	67名	
	2科		510名	293名		
思考表現入試	2/1(午前)	筆記+質疑応答	10名	24名	24名	16名
	2/1(午後)	第1回	15名	33名	31名	46名
国語または算数 国語・算数		58名		54名		
英語資格入試	2/2(午後)	第2回	10名	37名	23名	19名
		国語または算数 国語・算数		44名	13名	
一般入試合計			230名	2694名	1906名	544名
総合計(帰国生+一般)			240名	2752名	1964名	596名

入試 Q&A

Q. 思考表現入試はどのような入試ですか。

A. 身近なものごとをテーマに出題され、自分の考えを記述する筆記試験(45分)と記述内容について説明する質疑応答(5～10分)で合否判定を行う入試です。

Q. 複数回受験をした場合、優遇措置はありますか。

A. 第5回と第6回入試を複数回受験優遇入試とし、それまでの一般入試の受験回数によって、総得点に加点します。受験回数が多いほど、加点が高くなります。また、第一志望の方が多く受験する第1回、第3回、思考表現入試を受験した場合、他の回に比べて加点が高くなります。

Q. 2科・4科入試の合格判定の方法を教えてください。

A. 2科受験の場合は、国算200点満点の得点で判定します。4科受験の場合は、国算200点満点の得点または4科の合計300点を1.5で割り、200点に換算した得点のうち、どちらか良い方を採用し、合否を判定します。

Q. 英語資格入試の問題は同時に行われている2科入試と同じ問題ですか。

A. 国語、算数どちらも同時時間帯に実施されている2科入試と同じ問題を使用します。

Q. 通知表の内容も合否に影響しますか。

A. 出願時の提出はございません。合格後の入学説明会で、6年次の2学期(2学期制の場合は前期)までの成績等をご提出いただけます。

Q. 帰国生受け入れ後の対応はどのようになっていますか。

A. 入学後は帰国生、国内生にかかわらず混合クラスになります。それまでの生活環境や学習歴が異なる生徒たちが、授業や課外活動を通して本校の伝統文化を共有しながら同じクラスで切磋琢磨する環境こそが重要であると考えているからです。ただし、英語に関してはレベル別授業を実施し、ハイレベルな英語力をさらに伸ばしたい生徒にも対応したクラス分けがなされています。また、学年を超えたEnglishキャンプ、オンライン英会話、豊富な海外研修など、英語力の保持や伸長のための様々なプログラムを用意しています。加えて海外で学ぶ意欲をもつ生徒を支える充実した留学制度や海外大学推薦制度もあります。

初年度経費

●学費・入学金(2025年度参考)

費用	金額	納入時期	
入学金	230,000円	入学手続き時	※上記以外に校友会費(5,400円)、父母の会費(27,000円)、日本文化実習費(30,000円)、積立金(約85,000円)が必要になります。 ※ノートPC購入の際には、個人でご負担いただくことになります。
授業料	502,000円	3期分納(4月・9月・12月)	
教育充実費	80,000円	3期分納(4月・9月・12月)	
施設設備費	231,000円	2期分納(4月・9月)	
合計	1,043,000円		

●制服・体操着費用(2025年度参考)

種別	品名	指定の有無	必需品合計	種別	品名	指定の有無	必需品合計
冬服	セーラー上着(ネクタイ付)	●	約70,000円	その他	白ソックス(2足組)	●	約29,000円
	スカート	●			ネクタイ(式用白)	●	
	紺セーター(マーク入)	●			体育館履	●	
夏服	長袖セーラー上着	○	約38,000円		トレーニングウェア(上)	●	
	半袖セーラー上着	●			トレーニングウェア(下)	○	
	長袖替身頃	○			体育着半袖シャツ	●	
	半袖替身頃	○			体育着ハーフパンツ	●	
	スカート	●			割烹着・三角巾セット(白・無地)	○	
	白セーター	○			通学靴(黒・革靴)	△	
カバン	以下選択	●	約20,000円		防災頭巾	△	
	通学革靴				美術科指定デザイン筆セット		
	またはリュック				学校名入りスケッチブック	●	
	サイドバッグ(大)	○	約11,000円				
				必需品(●)合計		約148,000円(リュックの場合)	

●は学校指定・必需品 ○は学校指定・希望購入品 △は指定なし・必需品

学校概要

INFORMATION

●学校説明会

第1回	5月10日(土) 10:30～12:30
第2回	5月10日(土) 14:00～16:00
第3回	9月13日(土) 10:30～12:30

●帰国生対象説明会

オンライン型	6月21日(土)
(英語授業体験会あり) 海外からでも参加できます。	
来校型	7月26日(土) 14:30～16:00

●入試説明会

第1回	10月18日(土) 10:00～12:30
第2回	11月22日(土) 14:00～16:30
第3回	1月17日(土) 10:00～12:30

●入試体験会(2科)

第1回	12月6日(土) 8:40～11:10
第2回	12月6日(土) 14:00～16:30

●学校見学会

教員による案内	
7月25日(金)～26日(土)	8:40～15:50

●オープンスクール

第1回 部活編	6月14日(土) 14:00～16:00
第2回 授業編	11月15日(土) 14:00～16:00

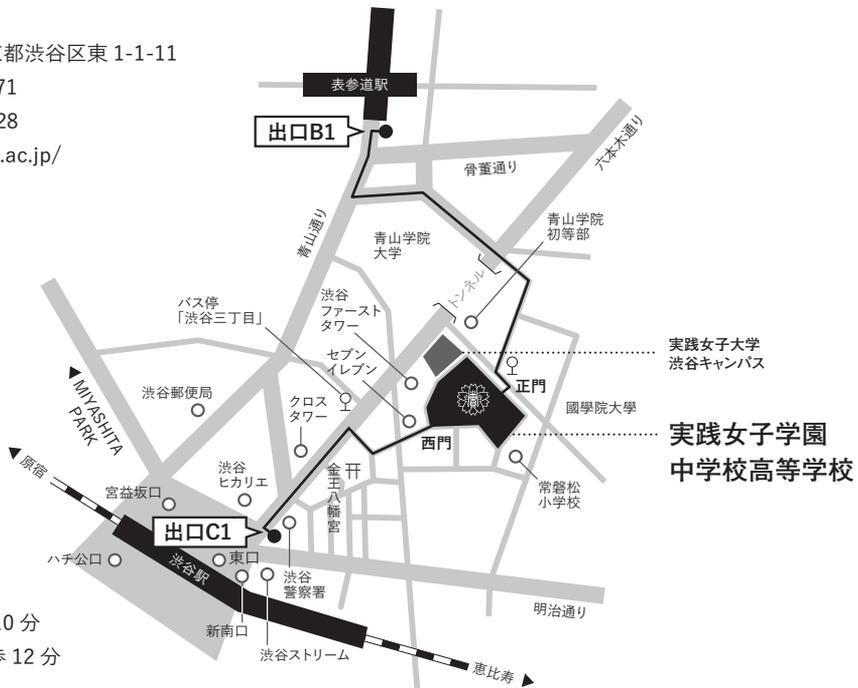
●公開行事

ときわ祭	9月27日(土)・28日(日)
------	-----------------

説明会の詳細は本校ホームページにてご確認ください。

ACCESS MAP

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-11
TEL:03-3409-1771
FAX:03-3409-1728
<https://hs.jissen.ac.jp/>



渋谷駅から徒歩10分
表参道駅から徒歩12分



LINE

生徒や学校の様子、イベント情報を発信中！



YouTube

学校紹介動画やオンライン説明会動画をアーカイブ配信！



Instagram

行事や部活動の様子など生徒の様子をUP！



Facebook

行事や部活動の様子など生徒の様子をUP！

実践女子大学

多様な学びとともに、企業や自治体と連携した授業等で、学生の社会との接点を増やし、課題発見・解決力、社会で活躍するために必要な力をいち早く身につけられる。全国でもまれな学生成長支援の仕組み「J-TAS」を導入。学生が自らの成長を確認するとともに、学生の状況に応じて教職員が成長を支援する。さらに高大接続を強化した「実践女子10年教育」を構想中。

●渋谷キャンパス



文学部

国文学科／英文学科／美学美術史学科

人間社会学部

人間社会学科／ビジネス社会学科／
社会デザイン学科

国際学部

国際学科

●日野キャンパス



食科学部 ※2026年4月設置

食科学科

食デザイン専攻／健康栄養専攻
管理栄養学科

環境デザイン学部

環境デザイン学科

生活科学部

生活文化学科

生活心理専攻／幼児保育専攻
現代生活学科

沿革

- 1882年 本校の前身である桃天学校を麴町区壱番町に創立
- 1899年 実践女学校・女子工芸学校を麴町区元園町に創立
- 1902年 「清国女子速成科」を設置し、清国各省より留学生の受け入れを開始
- 1903年 渋谷村常磐松（現在の渋谷区東）に校舎を新築し、移転
- 1908年 当初の二校を併合し、実践女学校と校名を統一
- 1947年 新教育制度により、新制の実践女子学園中学校を設立
- 1948年 新制の実践女子学園高等学校を設立
- 1949年 実践女子大学を設立。創立50周年記念式典を挙行
- 1950年 実践女子短期大学を設立
- 1966年 大学院を設置
- 1976年 東京都日野市に短期大学を移転
- 1986年 東京都日野市に大学・大学院を移転
- 2005年 渋谷校地に新校舎（下田歌子生誕150年記念「桃天館（とうようかん）」）完成
- 2014年 大学・短期大学部の一部を渋谷校地に移転し、日野校地との2拠点化
- 2019年 創立120周年記念行事「Jフェス」を開催
- 2024年 創立125周年

実践女子学園



JISSEN JOSHI GAKUEN
JUNIOR & SENIOR
HIGH SCHOOL

建学の精神

女性が社会を変える、世界を変える

教育理念

堅実にして質素、しかも品格ある女性の育成

これがため生徒は、良識を養い、
実践を尚び、責任を重んずることを
日常の心がけとする

堅実・質素とは、たとえ豊かであっても華美に流されることなく、他者を思いやる心、感謝する心を備えた生き方、また、あふれる情報の中からの確に取捨選択できる判断力を備えた生き方を意味します。価値観が多様化している現代において、生徒自身が自分なりの軸となるものを作り出していくことが、社会を生き抜く糧になると考えます。

品格のある女性とは、教養を備え、すぐれた人間性を持ち、それが日常の立ち居振る舞いににじみ出るような人のことです。

学業に懸命に取り組むことはもちろんのこと、クラブ活動や行事、委員会活動などを通して人間性を磨き、また、丁寧に生活を送ることを通してバランスのとれた人間教育を目指しています。



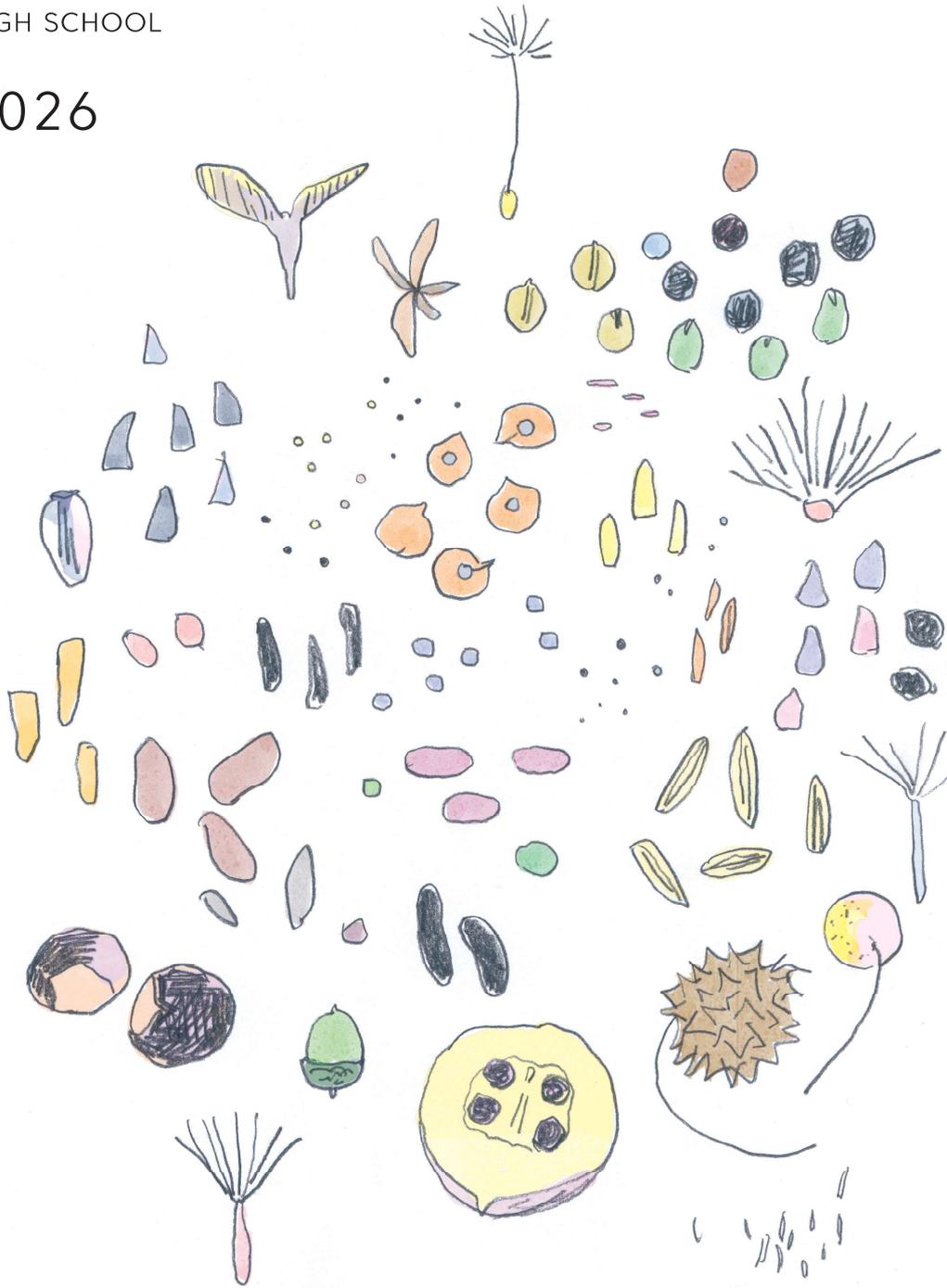
創始者：下田歌子

安政元年、美濃国恵那郡に生まれ、女性でありながら、漢学の素養を身につける。16歳で父の後を追って上京し、翌年、和歌の才能や学識を評価され、宮中に勤める。明治12年、結婚のため宮中を辞すものの、明治14年、政府高官の妻子のために私塾を開いて欲しいとの要請を受け、「桃夭塾」を開設。4年後、華族女学校の開校に携わる。明治26年、明治天皇の2人の皇女の教育方針を定めるために英国を中心としてヨーロッパを訪問。ビクトリア女王への謁見も果たす。帰国後、明治31年には女子教育普及と啓蒙のために帝国婦人協会を設立。女性が自由に学べる実践女学校をはじめ、社会的自立を目指す女学校を次々と設立した。和歌の名手でもあり、教え子に向けた辞世の句は「まよひなき正しき道は 見ず聞かず言わず むなしき空にみちたり」。

JISSEN

JISSEN JOSHI GAKUEN
JUNIOR & SENIOR
HIGH SCHOOL

2026



SCHOOL GUIDE